

[2005/2006]九州大学附属図書館要覧

<https://hdl.handle.net/2324/2553409>

出版情報：九州大学附属図書館要覧. 2005/2006, pp.1-, 2005-07. Kyushu University Library
バージョン：
権利関係：





九州大学附属図書館要覧

KYUSHU UNIVERSITY LIBRARY
Information

2005/2006

目 次 Contents

館長あいさつ	1	現行システム	28
沿革（抄）	2 - 5	図書館情報システムの構成	29
組織	6 - 8	国際交流	30 - 31
商議委員会・館長等	6 - 7	図書館間交流協定	30
組織図	8	国際交流コーナー	30
施設・サービス	9 - 20	海外派遣	31
中央図書館	9 - 11	図書館の公開・社会との連携	32 - 34
医学分館（外国雑誌センター館）	12 - 13	公共図書館との連携	32
芸術工学分館	14 - 15	貴重文物展示 & 公開講演会	32 - 34
筑紫分館	16 - 17	研究開発	35
六本松分館	18 - 19	教育・研修	36
情報基盤センター	20	利用者教育	36
理系図書館	20	職員研修	36
コレクション	21 - 27	統計	37 - 39
大型コレクション	21 - 24	資料の収集	37 - 38
学内所蔵主要文庫	24 - 25	サービス状況	38 - 39
電子化資料の検索・閲覧	26 - 27	アクセス	40 - 41
図書館情報システム	28 - 29	図書館配置図	40 - 41
システム化の経緯	28	アクセスマップ	41
Foreword	1	Current Library Information System	28
Chronological Outline	2 - 5	System Components	29
Organization	6 - 8	International Communication	30 - 31
Library Committee & Staff	6 - 7	Mutual Exchange Agreement	30
Organization Chart	8	International Communication Corner	30
Facilities & Services	9 - 20	Visiting Abroad	31
Central Library	9 - 11	Relationship with Society	32 - 34
Medical Library(National Center for Overseas Periodicals<NCOP>)	12 - 13	Relationship with Public Libraries	32
Design Library	14 - 15	Exhibitions & Open Lectures	32 - 34
Chikushi Library	16 - 17	Research & Development	35
Ropponmatsu Library	18 - 19	User Education & Staff Training	36
Computing & Communications Center	20	User Education	36
Science and Technology Library	20	Staff Training	36
Collections	21 - 27	Statistics	37 - 39
Special Collections	21 - 24	Collection Development	37 - 38
Academic Collections	24 - 25	Services	38 - 39
Databases & Digital Contents	26 - 27	Access	40 - 41
Library Information System	28 - 29	Location	40 - 41
Short History of Library System	28	Access Map	41

表紙解説

表紙 源氏物語歌絵（近世中期写）1軸（附属図書館所蔵 支子文庫）

巻子本（31.3×505.0）。四季・賀・祝の各部ごとに『源氏物語』からそれにふさわしい場面を絵と和歌で描出したもの。表紙絵は「賀」部（「若菜下」より正月、六条院女楽の場面）。

館長あいさつ

Foreword

附属図書館長

今 西 裕一郎

この一年で、附属図書館は大きく変わりました。そしてさらに変わろうとしています。

その第一は、付設九州大学記録資料館の発足です。

本学は、近世、近代の文書・記録資料を蔵する部署として、石炭研究資料センター、旧九州文化史施設、法制資料室があり、長年にわたって貴重な資料を学内外の閲覧に供するとともに、所蔵資料に即した研究成果を発信してきました。

これら九州大学において分散所蔵される貴重な記録資料の集約と、集約によるより効果的な情報発信をめざして、本年4月1日付でその三つを附属図書館の中に記録資料館として統合し、初代の記録資料館長には旧石炭研究資料センター長の荻野経済学研究院長が就任されました。

その第二は、附属図書館事務組織の改組です。これまでの「情報管理課」が「図書館企画課」へ、「情報サービス課」が「利用支援課」へ、そして「情報システム課」が「コンテンツ整備課」へと、4月1日より名称を変えるとともに組織替えをしました。

「もの」としての図書から「情報」としての図書およびそのシステムへ、という時代に対応させたのがこれまでの組織であったとすれば、今回の新組織は、あふれる「情報」のシステム化をめざしての「企画」の重視、という考えに沿ったものといえます。

さて、今年10月には、「伊都キャンパス」と名付けられた新キャンパスへの移転が、工学部・工学研究院から始まります。それにあわせて、理系図書館の新築もどこおりなく進捗し、10月から開館のはこびとなります。附属図書館では、本年1月1日付で理系図書館準備室を発足させ、準備室長を任命して、理系図書館の業務開始にそなえています。

また、箱崎文系地区事務部統合の一環として、これまでの文学部・教育学部・法学部・経済学部各図書室を統合し、文系合同図書室を発足させました。

他方、地域との連携事業としては、昨年度は福岡県立図書館・アクロス福岡との共催で、本学と県立図書館双方が所蔵する稀覯本、シーボルトの『日本』を中心とする「シーボルト展」を開催し、好評を博しました。本年度は、5月の開学記念展示において「源氏物語の本いろいろ」と題して展覧を行いました。これも目下、より充実させて他機関との共催を念頭に置いた都心での展覧を計画しているところです。

九州大学附属図書館は、韓国のソウル大学校と本学との全学的な交流協定の締結に先立って中央図書館との図書館交流協定を締結し（1999年）、これまで図書館シンポジウムの開催や、両大学出版会の出版物の交換などを積極的に行ってきました。その後、2004年にはさらに図書館業務の交流に関する覚書を交わし、図書館員の相互交流の一環として、本年2月よりソウル大学校中央図書館から客員図書館員李成烈氏をお迎えしております（6ヶ月間）。

事情が許せば、今度はわが附属図書館から館員をソウル大学校への研修に派遣したいところです。また、ソウル大学校と同様に交流協定を結んでいる韓国の慶北大学校、台湾の国立台湾大学の図書館ともそのような交流が実現できることを願っています。

以上、九州大学附属図書館の近況をご報告いたしました。

全学・箱崎地区	病院地区
1903 .4(明36 .4) 京都帝国大学福岡医科大学創立 1909 .9(42 .9) 附属図書館設置 1911 .1(44 .1) 九州帝国大学創立 工科大学開設 4(4) 医科大学開設(京都帝国大学福岡医科大学が移行) 1922 .5(大11 .5) 九州帝国大学附属図書館設置 7(7) 初代館長任命 図書館の事務室を医学部構内に設置 1924 .9(13 .9) 法文学部箱崎地区に設置 図書室を置く 中央図書館・書庫(現・保存図書館)が竣工、医学部構内から移転 (鉄筋コンクリート2階建 総延面積1,079㎡ 書庫4階建 総延面積1,346㎡ 蔵書数約3,500冊) 1947 .10(昭22 .10) 九州帝国大学が九州大学に改称 図書館も九州大学附属図書館と改称 1956 .10(31 .10) 文献複写業務開始 1962 .4(37 .4) 開架閲覧室の開設 8(8) 指定図書制度の導入 1964 .1(39 .1) コンテンツシート・サービスを開始 1965 .4(40 .4) 部課制により1部2課(整理課・閲覧課)7掛となる 9(9) 「図書館情報」の創刊 1967 .9(42 .9) 学内総合目録室の開設 1972 .11(47 .11) 中央図書館新館竣工 (鉄筋コンクリート3階建 総延面積8,060㎡) 1973 .3(48 .3) 中央図書館開館 理学部・農学部の図書資料を中央図書館へ搬入 4(4) 理学部・農学部の閲覧業務を開始 1974 .1(49 .1) 旧図書館3,034㎡を「全学保存図書館」として運営開始 6(6) 時間外開館開始 1976 .9(51 .9) 教官に対する学内共通帯出券の発行 1977 .4(52 .4) 中央図書館で全学購入外国雑誌の一括予約手続きを開始 1981 .1(56 .1) 中央図書館に電算機を導入し、北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワークの地域センターとしての業務を開始 4(4) 中央図書館で JOIS・DIALOG の文献検索サービスを開始 1983 .4(58 .4) 中央図書館に学術情報課を設置、3課10掛となる 9(9) 中央図書館に整理課長補佐を配置 1984 .10(59 .10) 中央図書館に閲覧課図書館専門員を配置 1986 .12(61 .12) 学術情報センターと接続 1987 .10(62 .10) 中央図書館の書庫増築(5,116㎡) 総延面積13,176㎡となる 1988 .4(63 .4) 整理課を情報管理課に、閲覧課を情報サービス課に、学術情報課を情報システム課に課名変更 6(6) 学術情報センターに目録データ入力開始 1989 .2(平元 .2) 学術情報ネットワークシステムのため FAX(G4) を設置 1990 .6(2 .6) 中央図書館に国際交流コーナー開設 1991 .4(3 .4) 中央図書館に入退館システムを導入 1992 .4(4 .4) OPAC サービス開始 4(4) 学術情報センター ILL システム(NACIS-ILL)の運用開始 10(10) 新キャンパスにおける新図書館構想の検討を開始	1947 .10(昭22 .10) 医学部中央図書室設置 1956 .5(31 .5) 医学部図書館新館が竣工 (鉄筋コンクリート3階建 書庫5層 総延面積2,802㎡) 7(7) 附属図書館医学部分館設置 1970 .4(45 .4) 医学部分館が医学分館に改称 1973 .4(48 .4) 医学分館で Index Medicus 使用による SDI サービスを開始 1977 .7(52 .7) 医学分館が医学・生物学系外国雑誌センターの指定を受ける 1979 .3(54 .3) 医学分館で JOIS 文献検索サービスを開始 1981 .11(56 .11) 医学分館新館が竣工 (鉄筋コンクリート3階建 総延面積4,216㎡) 1982 .2(57 .2) 医学分館開館 1983 .10(58 .10) 医学分館に図書館専門員を配置

大 橋 地 区	筑 紫 地 区	六 本 松 地 区	伊 都 地 区
1968 .4(43 .4) 国立学校設置法の一部改正により、九州芸術工科大学(芸術工学部)開設 附属図書館設置 6(6) 図書館開館 1969 .4(44 .4) 附属図書館事務部設置 1972 .8(47 .8) 附属図書館新館竣工(R C -3 1 258㎡) 1978 .9(53 .9) 時間外閲覧業務開始 1979 .1(54 .1) 附属図書館増築(図書館西側部分に増築増築分 180㎡ 合計1 438㎡) 1983 .1(58 .1) 北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワークによる、図書館業務の電算機処理開始(NEC-N6300モデル50N システム100 / 85) 1987 .8(62 .8) 学術情報センターと接続 12(12) 附属図書館増築(図書館西側部分に増築 増築分 403㎡ 合計1 689㎡) 1988 .3(63 .3) 一般市民等利用への対応内規を制定 1990 .3(平 2 .3) ブックディテクションシステムを導入 1991 .3(3 .3) OPAC サービスの開始 1992 .4(4 .4) 学術情報センタ- ILL シ ス テ ム (NACSIS-ILL) の運用開始 1993 .11(5 .11) 北海道東海大学、東北芸術工科大学、神戸芸術工科大学及び本学の4大学附属図書館の構成による芸術工学系大学図書館ネットワーク会議を設立		1959 .3(昭34 .3) 附属図書館教養部分館設置 1980 .3(55 .3) 教養部分館新館が竣工(鉄筋コンクリート3階建 総延面積5 155㎡) 4(4) 教養部分館開館	

全学・箱崎地区	病院地区
1994 .1(6 .1) 学内 LAN (KITE) による OPAC サービス開始 3(3) 自己点検・評価報告書「九州大学附属図書館現状と課題」を刊行 9(9) 附属図書館将来構想に関する検討委員会設置 1996 .4(8 .4) 図書館業務システムを汎用機システムから UNIX を基本ソフトとするクライアント・サーバシステムに更新 4(4) CD - ROM サーバによるデータベースのネットワークサービスを開始 4(4) 附属図書館研究開発室を設置 7(7) 遡及入力事業を開始 9(9) 附属図書館協議委員会で「電子図書館構築計画」を策定 1997 .4(9 .4) 中央図書館の休日開館を実施 6(6) 「檜垣文庫目録の編纂・刊行事業」が平成 9 年度国立大学図書館協議会賞受賞 1999 .1(11 .1) Web of Science のサービス開始 3(3) 大韓民国ソウル大学校中央図書館と図書館間交流協定を締結 4(4) 中央図書館と工学部中央図書室に情報サロン図書館分室と工学部分室を開設 7(7) 平成11年度教官運用定員により、研究開発室に専任教官（助教授）を配置 2000 .4(12 .4) 理学部等図書掛・農学部図書掛の中央図書館への事務一元化・組織改編 4(4) 情報基盤センターの組織改編により電子情報サービス掛及び電子図書館掛を配置 6(6) 教育研究基盤校費による遡及入力 5 カ年計画を開始 2001 .2(13 .2) 福岡市総合図書館と相互協力協定締結 3(3) ソウル大学校出版会と九州大学出版会の刊行物の相互交換 4(4) 文系地区各部局の図書目録業務を中央図書館に一元化・集約化 4(4) 研究開発室、情報基盤センターとの協力により情報リテラシー教育を開始 5(5) 電子ジャーナルに関する図書館独自経費の確保（経常的経費定率の改善） 7(7) 事業報告、事業計画に基づく予算・決算報告の開始 10(10) 中央図書館開館時間を午後10時までに延長 12(12) 蔵書構築基本要綱及び学生用図書収書基準を策定 2002 .1(14 .1) 中央図書館 3 階に第 2 情報サロンを設置 4(4) 副学長 3 人制の導入により副学長の 1 人が附属図書館長となる 副館長を配置 7(7) 中央図書館における一般市民等への直接貸出を開始 7(7) 大韓民国慶北大学校中央図書館と図書館間交流協定を締結 9(9) 福岡市総合図書館との相互貸借に関する申し合わせを改訂（医学分館及び六本松分館を含む） 2003 .4(15 .4) 図書館経費が教育研究基盤校費の中で単独枠組みとして承認される（電子ジャーナルの学内共通経費化推進） 10(10) 台湾大学図書館と交流協定締結 2004 .3(16 .3) 福岡県立図書館と相互貸借協定締結 4(4) 国立大学法人九州大学附属図書館となる 財務会計システム稼働 5(5) ソウル大学校中央図書館と図書館業務交流に関する協議を行い、覚書を調印する 7(7) 「ラテン語古刊本書誌作成研修会」が平成16年度国立大学図書館協会賞受賞 9(9) 日韓 ILL/DD 運用テストの評価及び暫定サービスに関する合同会議に参加 2005 .2(17 .2) 福岡県立図書館及びアクロス福岡との共催により、アクロス福岡を会場に展示会「シーボルトが見た日本」を開催 4(4) 中央図書館の事務組織改組により、図書館企画課、利用支援課、コンテンツ整備課の 3 課体制となる 文系 4 部局図書室が統合し、文系合同図書室が発足	1994 .4(6 .4) 医学分館に入退館システム導入、磁気カードによる日曜・祝祭日の無人開館を開始 1995 .4(7 .4) 医学分館、磁気カードによる24時までの無人開館開始 1998 .4(10 .4) 医学分館の休日（有人）開館を開始、磁気カードによる無人開館を翌朝開館時まで延長 6(6) 「生命科学分野欧文研究論文業績二次資料による情報発信活動」が平成10年度国立大学図書館協議会賞受賞 2000 .4(12 .4) 薬学部図書室を医学分館に統合 4(4) 医学分館に情報サロン分室を開設

大 橋 地 区	筑 紫 地 区	六 本 松 地 区	伊 都 地 区
1994 .1(6 .1) 土曜日の開館時間を午前10時から午後5時までに拡大 3(3) 入退館システムの導入 4(4) 管理運営規則の改正に伴い、附属図書館委員会と電子計算機運営委員会を統合した学術情報委員会が発足 1994 .8(6 .8) 附属図書館増築（身障者用エレベータ及びトイレの設置、3階雑誌コーナーの増設 増築分146㎡ 合計1,835㎡） 1995 .3(7 .3) UNIX システム（Solaris2.3）を基本ソフトとする電算機システムに機種更新（PFUS-4 / 20L mode180） 北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワークからの独立 OPAC を学内 LAN に接続		1994 .4(6 .4) 教養部分館が六本松分館に改称 4(4) 六本松分館に入退館システム導入	
1997 .2(9 .2) 図書館ホームページ開設 3(3) CD-ROM サーバシステム(ERL Windows NT)を導入 3(3) 3階トイレを女子用に改修 4(4) コイン式複写機の設置 1999 .3(11 .3) 電算機システムをNALIS 図書館システム（NTTデータ）に機種更新 12(12) 3階書庫2層部分書架（40㎡）を増設		1997 .4(9 .4) 六本松分館の休日開館を実施	
	2000 .4(12 .4) 筑紫地区ビスタホール閲覧室に情報サロン分室を開設 5(5) 筑紫地区に筑紫中央図書室を開設 2001 .4(13 .4) 筑紫地区に訓令による筑紫分館設置	2000 .4(12 .4) 六本松分館に情報サロン分室を開設 2001 .4(13 .4) 情報基盤センター六本松分室を六本松分館に開設	
2002 .4(14 .4) 電子ジャーナル（エルゼビア社外3社）を導入 6(6) 学外者への図書貸し出し開始 10(10) 福岡市総合図書館との相互貸借を開始			
2003 .10(15 .10) 九州大学と統合九州大学附属図書館芸術工学分館設置	2003 .2(15 .2) 筑紫分館において、RFID タグを利用した図書館システムの運用を開始		2003 .1(15 .1) 理系図書館（2層分）の整備に補正予算 6(6) 理系図書館第一期工事（1階・地下1階）着工
2004 .3(16 .3) 電算機システムを九州大学図書館システム（NECLicsu-LX）に統合	2004 .4(16 .4) 新築された総合研究棟内に筑紫分館が開館する		2004 .7(16 .7) 理系図書館第一期工事（1階・地下1階）竣工
		2005 .4(17 .4) 事務組織改組により、図書情報係、レファレンス係、利用サービス係の3係体制となる	2005 .1(17 .1) 理系図書館準備室発足

商議委員会・館長等 Library Committee & Staff

● 商議委員会 Library Committee

(平成17 2005 年4月1日現在)

(委員長) 今西裕一郎 附属図書館長	(委員) 松井 卓 数理学研究院 教授
(委員) 荒木啓二郎 副館長	佐伯 修 "
野瀬 善明 医学分館長	石橋 達朗 医学研究院 "
大西 修也 芸術工学分館長	吉村 恵 "
経塚 雄策 筑紫分館長	中西 博 歯学研究院 "
田島 松二 六本松分館長	山下 喜久 "
荻野 喜弘 記録資料館長	植田 正 薬学研究院 "
村上 和彰 情報基盤センター長	財津 潔 "
柳原 正治 留学生センター長	楠田 哲也 工学研究院 "
柴田 篤 人文科学研究院 教授	新海 征治 "
濱田 耕策 "	深田 悟 芸術工学研究院 "
清水 靖久 比較社会文化研究院 "	清須美匡洋 "
吉田 昌彦 "	赤岩 芳彦 システム情報科学研究院 "
關 一敏 人間環境学研究院 "	黒木 幸令 "
望田 研吾 "	栃原 浩 総合理工学研究院 "
熊谷 健一 法学研究院 "	益田 光治 "
木佐 茂男 "	久原 哲 農学研究院 "
加来 祥男 経済学研究院 "	鈴木 宣弘 "
濱砂 敬郎 "	谷 憲三郎 生体防御医学研究所 "
小谷 耕二 言語文化研究院 "	花田 和明 応用力学研究所 "
田中 俊明 "	三島 正章 先端物質化学研究所 "
宮原 三郎 理学研究院 "	山本 和彦 健康科学センター "
石黒 慎一 "	濱崎 修一 事務部長

● 館長・分館長等 Chief Staff Members

(平成17 2005 年4月1日現在)

附属図書館長	今西裕一郎 (理事・副学長)
Director General	IMANISHI, Yuichiro, D. Litt. <i>Trustee, Vice President</i>
副館長	荒木啓二郎 (システム情報科学研究院教授)
Deputy Director General	ARAKI, Keijiro, D. Eng. <i>Professor (Faculty of Information Science and Electrical Engineering)</i>
医学分館長	野瀬善明 (医学研究院教授)
Medical Library Director	NOSE, Yoshiaki, M.D. <i>Professor (Faculty of Medical Sciences)</i>
芸術工学分館長	大西修也 (芸術工学研究院教授)
Design Library Director	ONISHI, Shuya, D. Litt. <i>Professor (Faculty of Design)</i>
筑紫分館長	経塚雄策 (総合理工学研究院教授)
Chikushi Library Director	KYOZUKA, Yusaku, D. Eng. <i>Professor (Faculty of Engineering Sciences)</i>
六本松分館長	田島松二 (比較社会文化研究院教授)
Ropponmatsu Library Director	TAJIMA, Matsuji, Ph.D. <i>Professor (Faculty of Languages and Cultures)</i>
記録資料館長	荻野喜弘 (経済学研究院長)
Manuscript Library Director	OGINO, Yoshihiro, D. Econ. <i>Dean (Faculty of Economics)</i>
研究開発室専任	池田大輔 (助教授) Reserch and Development Division IKEDA, Daisuke, <i>Associate Professor</i>
事務部長	濱崎修一 Director, Library Administration Department HAMASAKI, Shuichi
図書館企画課長	末次美知夫 Head, Library Planning Division SUETSUGU, Michio
利用支援課長	甲斐重武 Head, Service Division KAI, Shigetake
コンテンツ整備課長	大場秀穂 Head, Contents Division OBA, Hideo

● 歴代附属図書館長 Director General

小川 政修	医学部教授	大17.7.17 ~ 大14.4.20	青山 道夫	法学部教授	昭32.12.23 ~ 昭36.12.23
長 壽吉	法文学部教授	14.4.20 ~ 昭2.5.27	北川 敏男	理学部教授	36.12.23 ~ 42.12.22
佐久間 鼎	"	昭2.5.27 ~ 4.6.18	伊藤不二男	法学部教授	42.12.22 ~ 45.2.8
長 壽吉	法文学部教授	4.6.18 ~ 6.7.11	高木 暢哉	経済学部教授	45.2.9 ~ 48.2.8
豊田 實	"	6.7.11 ~ 9.2.23	松浦 良平	理学部教授	48.2.9 ~ 49.7.16
西山 重和	"	9.2.23 ~ 11.3.2	田中 武英	工学部教授	49.7.16 ~ 52.7.15
春日 政治	"	11.3.2 ~ 13.4.2	岡村 繁	文学部教授	52.7.16 ~ 55.7.15
佐野 勝也	"	13.4.2 ~ 15.4.18	塚原 博	農学部教授	55.7.16 ~ 58.7.15
干潟 龍祥	"	15.4.18 ~ 17.4.20	高野 桂一	教育学部教授	58.7.16 ~ 61.7.15
竹岡 勝也	"	17.4.20 ~ 19.5.18	平嶋 義宏	農学部教授	61.7.16 ~ 平元.3.31
楠本 正繼	"	19.5.18 ~ 21.6.4	市村 昭三	経済学部教授	平元.4.1 ~ 4.3.31
進藤 誠一	"	21.6.4 ~ 23.6.15	村上 幸人	工学部教授	4.4.1 ~ 7.3.31
金田平一郎	法学部教授	23.6.15 ~ 24.10.7	小山 勉	法学部教授	7.4.1 ~ 10.3.31
進藤 誠一	事務取扱 文学部教授	24.10.7 ~ 24.12.20	有川 節夫	システム情報 科学研究院教授	10.4.1 ~ 14.3.31
古野 清人	文学部教授	24.12.20 ~ 28.12.23	有川 節夫	副学長・システム情報 科学研究院教授	14.4.1 ~ 16.3.31
栗村 雄吉	経済学部教授	28.12.23 ~ 32.12.23	今西裕一郎	理事・副学長	16.4.1 ~

● 歴代副館長 Deputy Director General

藤田 昌也	経済学研究院 教授	平14.4.1 ~ 平16.3.31	荒木啓二郎	システム情報 科学研究院教授	16.4.1 ~
-------	--------------	--------------------	-------	-------------------	----------

● 歴代研究開発室専任 Associate Professor, Research and Development Division

南 俊朗	助教授	平11.7.1 ~ 平13.6.30	池田 大輔	助教授	16.4.1 ~
喜田 拓也	講師	13.10.1 ~ 16.3.31			

● 歴代事務部長等 Director, Library Administration Department

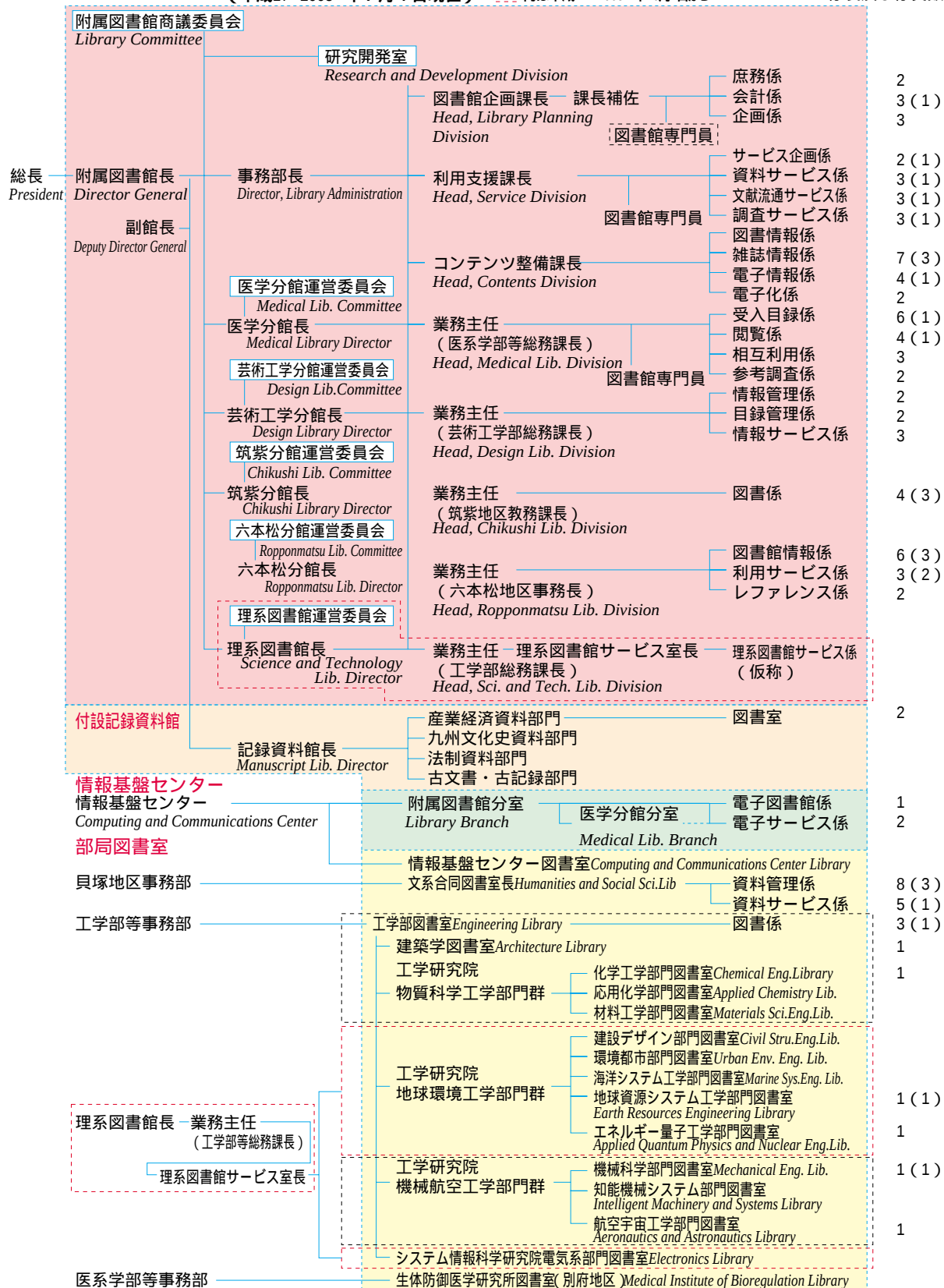
司書官 竹林 熊彦	大14.6.29 ~ 昭14.10.11	事務部長 長尾 公司	昭50.6.16 ~ 52.3.31
" 動柄和太郎 (兼)	昭2.1.29 ~ 2.1.31	" 岡田 六郎	52.4.1 ~ 54.3.31
" 竹岡 勝也 (兼)	3.8.18 ~ 4.6.21	" 沙藤 隆茂	54.4.1 ~ 56.3.31
" 武藤 智雄 (兼)	3.8.18 ~ 15.9.18	" 蓑輪 武	56.4.1 ~ 58.3.31
" 田中 鐵三 (兼)	14.8.14 ~ 14.8.15	" 岩井 昭三	58.4.1 ~ 60.3.31
" 櫻井 匡	14.11.8 ~ 15.2.24	" 砂本 眞	60.4.1 ~ 63.3.31
" (事務取扱)		" 吉岡 千里	63.4.1 ~ 平2.3.31
" 櫻井 匡	15.2.24 ~ 22.7.21	" 相良 侯秀	平2.4.1 ~ 4.3.31
" 清川 陸男	16.3.26 ~ 16.3.27	" 近藤禧禎男	4.4.1 ~ 6.3.31
" 長澤由次郎	22.7.10 ~ 25.2.28	" 辻 英雄	6.4.1 ~ 8.3.31
" 岩猿 敏生	25.8.5 ~ 31.4.1	" 熊谷 俊夫	8.4.1 ~ 11.3.31
事務長 船越惣兵衛	24.10.30 ~ 40.3.31	" 佐田 忠鴻	11.4.1 ~ 14.3.31
事務部長 船越惣兵衛	40.4.1 ~ 44.3.31	" 石井 保廣	14.4.1 ~ 15.3.31
" 山崎 正	44.4.1 ~ 45.3.31	" 濱崎 修一	15.4.1 ~
" 中村 譲	45.4.1 ~ 53.4.1		
(休職50.6.16 ~ 53.4.1)			

組織図 Organization Chart

中央図書館及び分館（平成17 2005 年7月1日現在）

内は平成17 2005 年10月1日から理系図書館に統合
内は平成17 2005 年10月1日から

係長及び係員数



区分	事務部長	課長	課長補佐	図書館専門員	掛長	掛員等	合計
職員数	1	3	1	4	27	72 (26)	108 (26)

(注) 情報基盤センター附属図書館分室を含む。()内は事務補佐員で内数。

中央図書館 Central Library



中央図書館は、箱崎地区に位置し、箱崎地区の各部局利用者（工学研究院、システム情報科学研究院、理学研究院、数理学研究院、農学研究院、文系部局等）に対するサービスを行うとともに、総合図書館として、全学の学生、教職員に対するサービスを展開している。平成12年度には、理学部等図書室及び農学部図書室が中央図書館に統合され、理学、数理学、農学関連の充実した研究図書を擁するに至った。また、人文・社会科学分野を中心とする大型コレクションや貴重図書などの研究図書を収蔵する自然科学及び人文・社会科学分野にわたる学習・研究図書館である。

● TEL・FAX・E-mail

TEL(092)642-内線番号 (Ext.)

閲覧・貸出に関する問い合わせ Circulation

レファレンスの問い合わせ Reference

文献複写の問い合わせ Interlibrary loan

FAX(092)642-2330(G 3) 図書館企画課 Library Planning Div.

内線 Ext 2337 E-mail circ1@lib.kyushu-u.ac.jp

FAX(092)642-2205(G 3)

内線 Ext 2338 E-mail ref1@lib.kyushu-u.ac.jp

内線 Ext 2334 E-mail sogo@lib.kyushu-u.ac.jp

FAX(092)642-2340(G 3)

● 所在地 Address

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6 丁目10番 1 号 6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581

● ホームページ Web Site <http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/index.html>

利用案内 Services

開館時間 Opening hours

【平日 Weekday】 9 : 00 ~ 22 : 00

【土・日・祝日（振替休日を含む）Others】
10 : 00 ~ 18 : 00

休館日 Days' closed

① 年末年始 End of the year, beginning of the new year

② 曝書・図書点検期間(8 月中旬の 3 日間) 3 days in the middle of August

一般市民へのサービス Services for the Community

【利用の範囲 Available for】

・館内閲覧 Reading ・図書貸出 Lending service ・文献複写 Photocopy

・レファレンスサービス（検索・調査支援）等 Reference

・福岡市総合図書館・福岡県立図書館との相互貸借 Interlibrary loan and lendings with the Fukuoka City Public Library and the Fukuoka Prefectural Library

【問い合わせ先 Inquiry】 附属図書館利用支援課資料サービス係 TEL(092)642-2333

●施設 Facilities

構造 鉄筋5階建

延面積 Total area 13,668m²

書庫 Stacks 4,800m²

事務スペース Office area 2,565m²

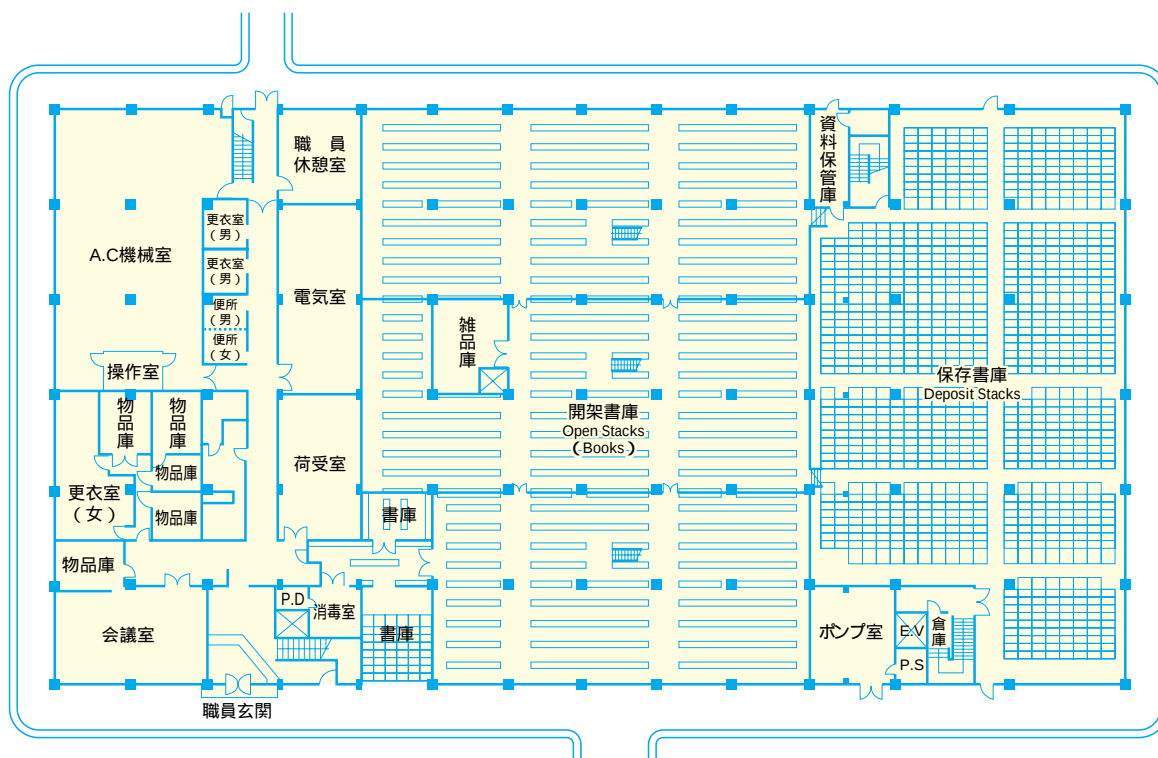
閲覧スペース User area 5,002m²

その他 Others 1,301m²

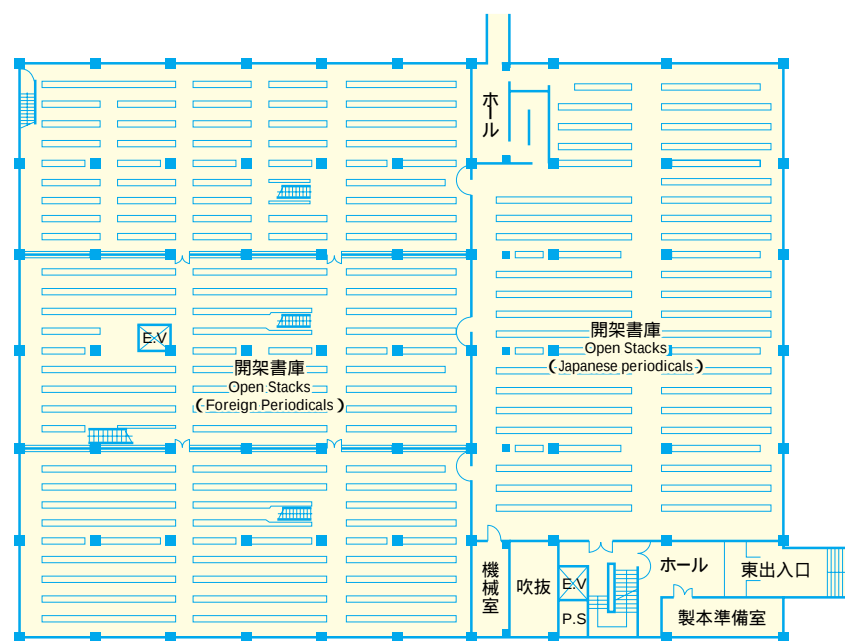
閲覧座席数 Seats 649席

(内 研究個室 Study room 8室)

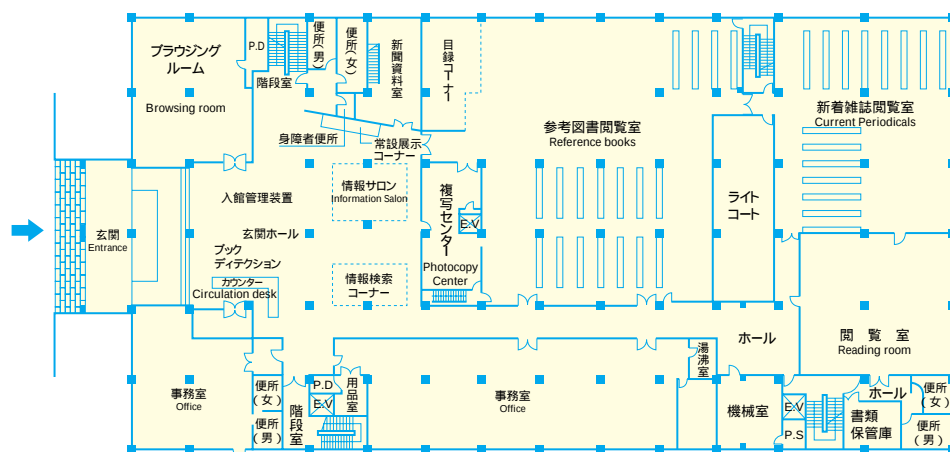
●館内案内図 Floor Guide



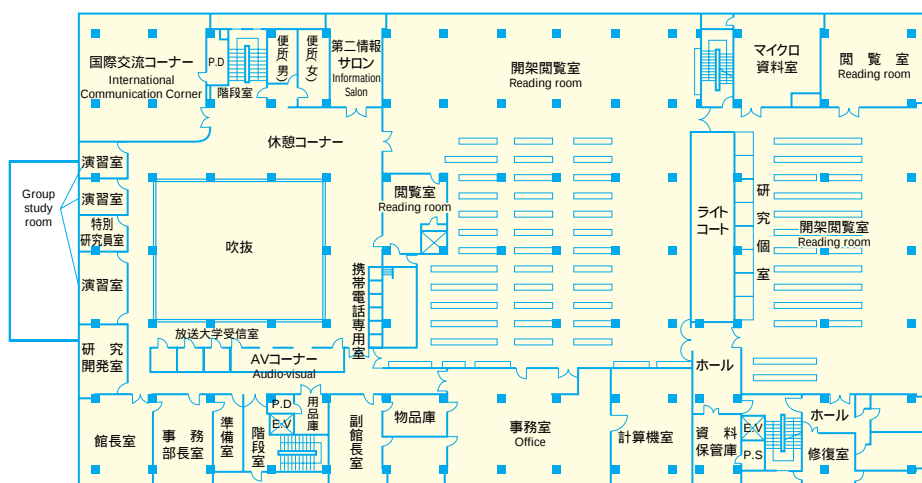
地階平面図 Basement Floor



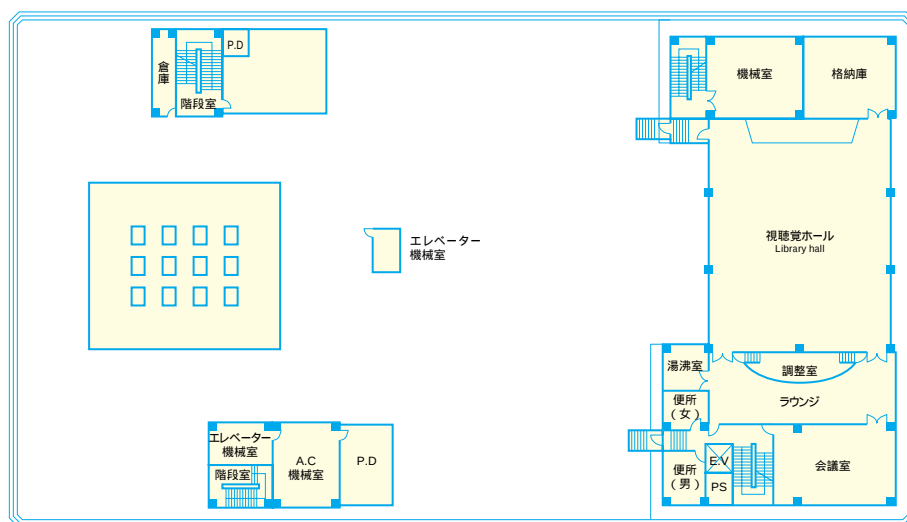
1階平面図 1st Floor



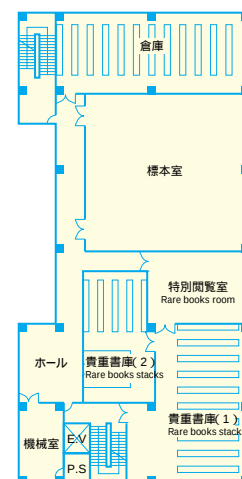
2 階 平 面 図 2nd Floor



3 階 平 面 図 3rd Floor



4 階平面図 4th Floor



5 階 平 面 図 5th Floor



医学分館は、医学図書館として病院地区の学生、教職員へのサービスを行う。昭和52（1977）年7月には、文部省（現 文部科学省）から、医学・生物学系外国雑誌センター館の指定を受け、国内未収誌を含む学術雑誌の体系的な収集と全国への提供を行っている。

● TEL・FAX・E-mail

（092）642-内線番号（Ext.）

FAX（092）642-6041（G 3）

閲覧・貸出に関する問い合わせ Circulation

内線 Ext 6037 E-mail mede@lib.kyushu-u.ac.jp

レファレンスの問い合わせ Reference

内線 Ext 6040 E-mail ref@medlib.med.kyushu-u.ac.jp

文献複写の問い合わせ Interlibrary loan

内線 Ext 6039 E-mail sougo@medlib.med.kyushu-u.ac.jp

● 所在地 Address

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号 3-1-1, Maidashi, Higashi-ku, Fukuoka 812-8582

● ホームページ Web Site

<http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/libinf/med/>

利用案内 Services

開館時間 Opening hours

【平日 Weekday】9：00～21：00

【土・日・祝日（振替休日を含む）Others】

9：30～17：00

（5年生以上の磁気カード登録保持者は24時間利用可能）

休館日 Days' closed

① 年末年始 End of the year, beginning of the new year

② 曝書・図書点検期間（8月中旬の1週間）1 week during the middle of August

一般市民へのサービス Services for the Community

【利用の範囲 Available for】

・館内閲覧 Reading ・文献複写 Photocopy

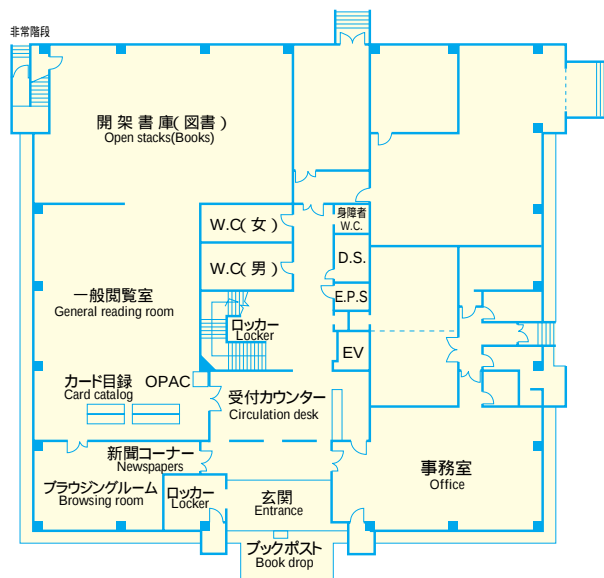
・レファレンスサービス（検索・調査支援）等 Reference

・福岡市総合図書館・福岡県立図書館との相互貸借 Interlibrary loan and lendings with the Fukuoka City Public Library and the Fukuoka Prefectural Library

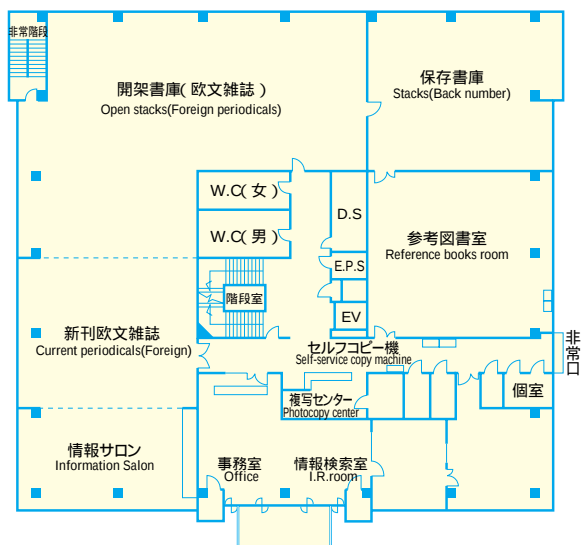
【問い合わせ先 Inquiry】 附属図書館医学分館閲覧係 TEL（092）642-6037

●施設	Facilities
構造	鉄筋3階建
延面積	Total area 4,216m ²
書庫	Stacks 1,293m ²
閲覧スペース	User area 1,585m ²
事務スペース	Office area 374m ²
その他	Others 964m ²
閲覧座席数	Seats 197席

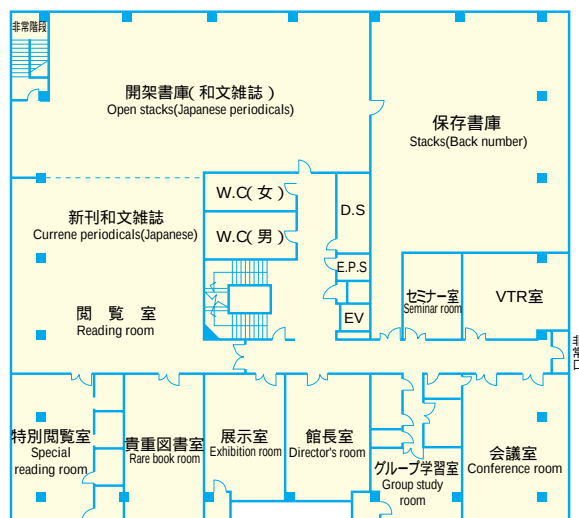
●館内案内図 Floor Guide



1階平面図 1st Floor



2階平面図 2nd Floor



3階平面図 3rd Floor

外国雑誌センター館 National Center for Oversea Periodicals NCOP

文部省(現 文部科学省)は、理工学系、医学・生物学系、農学系、人文・社会科学系の4分野について、学術研究体制を進めるうえで極めて重要な外国雑誌を体系的、網羅的に収集し、全国の研究者等への文献提供サービスを実施するため、昭和52(1977)年以降、全国の9つの大学図書館を外国雑誌センターとして指定している。

医学分館は、生物・医学系のセンター館として指定を受け、国内未収外国雑誌を中心に体系的な収集を進め、国内外の研究者に対してサービスを提供している。

●外国雑誌センター館一覧

医学・生物学系	・東北大学附属図書館医学分館	・大阪大学附属図書館生命科学分館
	・九州大学附属図書館医学分館	
理工学系	・東京工業大学附属図書館	・京都大学附属図書館
農学系	・東京大学農学生命科学図書館	・鹿児島大学附属図書館
人文・社会科学系	・一橋大学附属図書館	・神戸大学人文・社会科学系図書館



昭和43年4月に九州芸術工科大学附属図書館として発足し、その後平成15年10月の九州大学との統合により同大学附属図書館芸術工学分館として生まれ変わった。当分館は、芸術工学の教育・研究に必要な図書、雑誌、文献及び視聴覚資料等を収集し、教職員及び学生等へのサービスを全館オープン方式で行っている。また、「ロイド・モーガンコレクション」等の大型コレクションや貴重図書等を収蔵するとともに、ビデオ室・ステレオ室及び視聴覚室を備え図書館利用の多様化にしている。

● TEL・FAX・E-mail

(092) 553-内線番号 (Ext.)

FAX (092) 553-4598

閲覧・貸出に関する問い合わせ Circulation

内線 Ext 4427 E-mail toshokan@design.kyushu-u.ac.jp

レファレンスの問い合わせ Reference

内線 Ext 4427 E-mail toshokan@design.kyushu-u.ac.jp

文献複写の問い合わせ Interlibrary loan

内線 Ext 4427 E-mail toshokan@design.kyushu-u.ac.jp

● 所在地 Address

〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号 4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka 815-8540

● ホームページ Web Site <http://www.kyushu-id.ac.jp/KID/Library/>

利用案内 Services

開館時間 Opening hours

【平日 Weekday】授業期間 9:00 ~ 21:00

休業期間 9:00 ~ 17:00

【土曜日 Saturdays】

授業期間 10:00 ~ 17:00

休館日 Days' closed

① 日曜日・祝日 Sundays and national holidays

② 土曜日（休業期間）Saturdays during vacations

③ 年末年始 End of the year, beginning of the new year

④ 毎月第4木曜日（1月・7月は除く）The fourth Thursdays of every month(except both Jan. and Jul.)

一般市民へのサービス Services for the Community

【利用の範囲 Available for】

・館内閲覧 Reading

・図書貸出 Lending service

・文献複写 Photocopy

・レファレンスサービス（検索・調査支援）等 Reference

【問い合わせ先 Inquiry】 附属図書館芸術工学分館情報サービス係 TEL (092) 553-4427

● 施設 Facilities

構造 鉄筋3階建

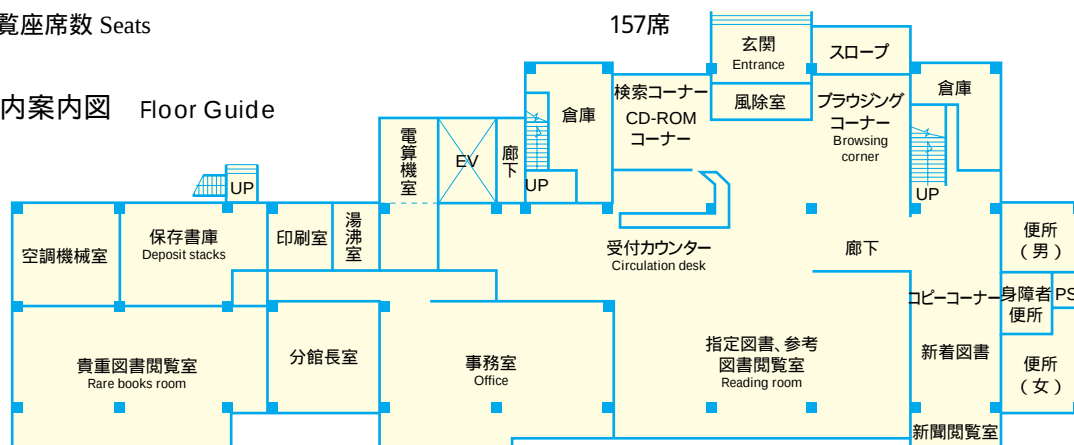
延面積 Total area 1,835m²

サービススペース（閲覧室・視聴覚室等）User area 1,038m² その他（廊下・階段等）Others 399m²

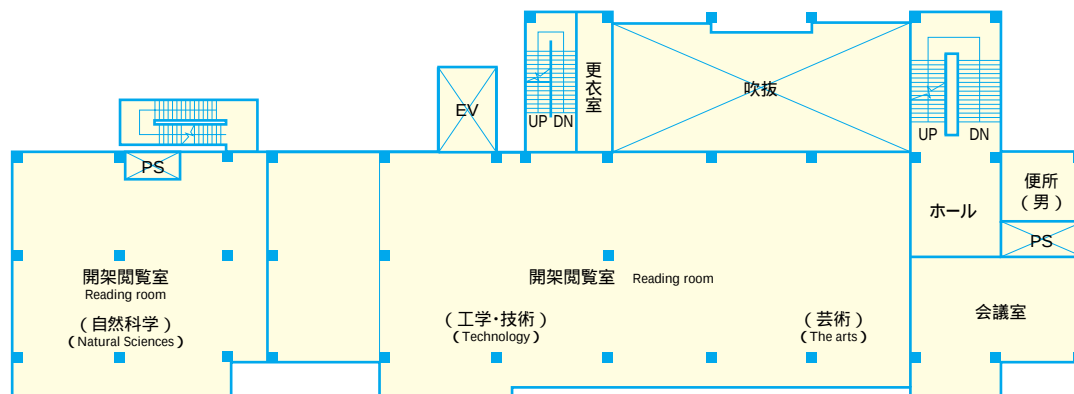
管理スペース（書庫・事務室等）Office area 398m²

閲覧座席数 Seats 157席

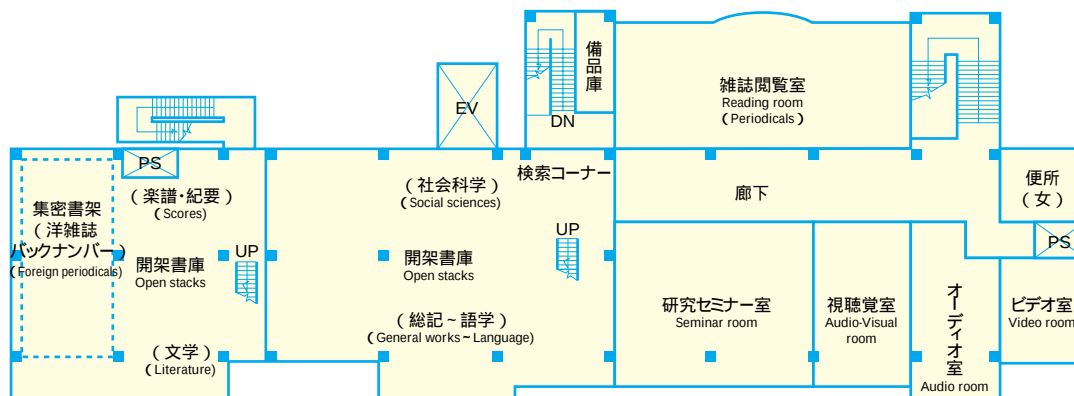
● 館内案内図 Floor Guide



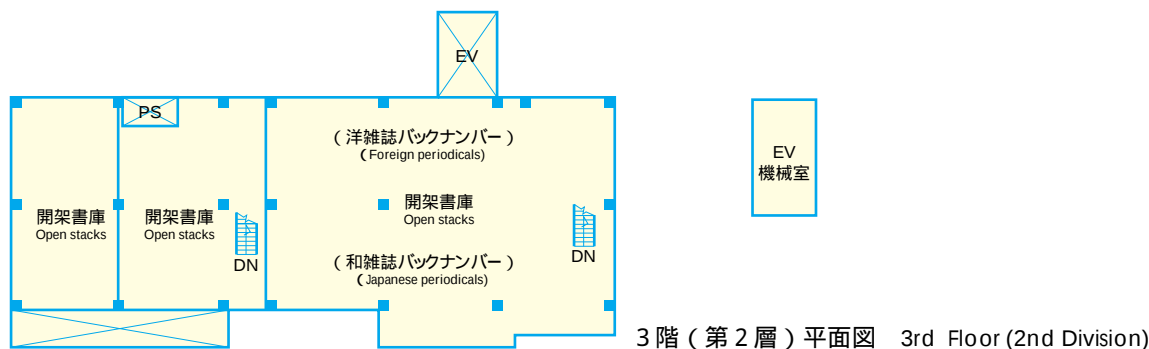
1 階 平 面 図 1st Floor



2 階 平 面 図 2nd Floor



3 階 平 面 図 3rd Floor





平成13(2001)年4月、筑紫地区に訓令により筑紫分館が設置された。筑紫分館は総合理工学系図書館として、筑紫地区各部局(総合理工学研究院、システム情報科学研究院、応用力学研究所、先導物質化学研究所、健康科学センター等)の学生、教職員等へのサービスを行っている。

総合研究棟の竣工に伴い、平成16(2004)4月、総合研究棟1・2階に新しい筑紫分館がオープンした。筑紫分館は自動書庫による自動出納システムとRFIDタグによる図書館運用の自動化を実現した最先端の図書館である。

● TEL・FAX・E-mail

TEL(092)583-内線番号(Ext.)

FAX(092)583-8801(G3)

閲覧・貸出に関する問い合わせ Circulation

内線 Ext 7020 E-mail chikushi@lib.kyushu-u.ac.jp

レファレンスの問い合わせ Reference

内線 Ext 7020 E-mail chikushi@lib.kyushu-u.ac.jp

文献複写の問い合わせ Interlibrary loan

内線 Ext 7020 E-mail chikushi@lib.kyushu-u.ac.jp

● 所在地 Address

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地 6-1, Kasuga-koen, Kasuga-shi, Fukuoka 816-8580

● ホームページ Web Site <http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/dep/eng/>

利用案内 Services

開館時間 Opening hours

【平日 Weekday】9:00~20:00

【土曜日 Saturday】10:00~18:00

休館日 Days' closed

①日曜・祝日 Sundays & national holidays

②年末年始 End of the year, beginning of the new year

③曝書・図書点検期間(8月中旬の6日間) 6days in the middle of August

一般市民へのサービス Services for the Community

【利用の範囲 Available for】

・館内閲覧 Reading

・レファレンスサービス(検索・調査支援)等 Reference

【問い合わせ先 Inquiry】 附属図書館筑紫分館 図書係 TEL(092)583-7020

● 施設 Facilities

構 造 (総合研究棟)鉄筋鉄骨コンクリート(S R C)地上7階・地下1階(図書館は1 - 2階部分)

延 面 積 Total area 1,588m²

書 庫 Stacks 424m²

事務スペース Office area 60m²

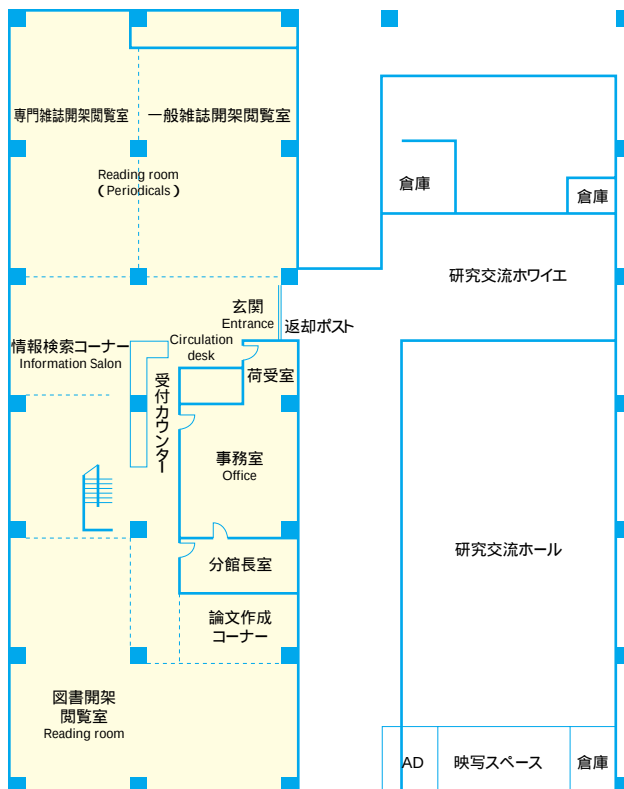
閲覧スペース User area 196m²

そ の 他 Others 908m²

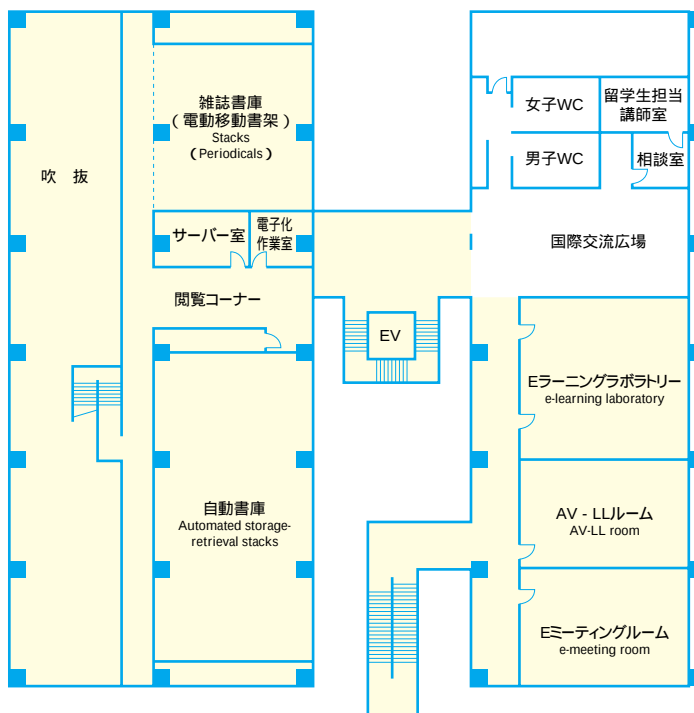
閲覧座席数 Seats 75席

● 館内案内図 Floor Guide

1階平面図 1st Floor



2階平面図 2nd Floor





平成 6（1994）年 4 月、教養部の廃止に伴い、教養部分館から六本松分館に改称された。六本松分館は、六本松地区で全学教育科目等を履修する低年次学生及び同地区の部局等（比較社会文化研究院、言語文化研究院等）の学生、教職員へのサービスを行っている。

● TEL・FAX・E-mail

TEL(092)726-内線番号 (Ext.)

FAX(092)726-4811(G 3)

閲覧・貸出に関する問い合わせ Circulation

内線 Ext 4552 E-mail r-riyo@lib.kyushu-u.ac.jp

レファレンスの問い合わせ Reference

内線 Ext 4550 E-mail r-ref@lib.kyushu-u.ac.jp

文献複写の問い合わせ Interlibrary loan

内線 Ext 4550 E-mail r-ref@lib.kyushu-u.ac.jp

● 所 在 地 Address

〒810-8560 福岡市中央区六本松 4 丁目 2 番 1 号 4-2-1, Ropponmatsu, Chuo-ku, Fukuoka 810-8560

● ホームページ Web Site <http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/libinf/ropponmatsu/>

利用案内 Services

開館時間 Opening hours

【平日 Weekday】 9 : 00 ~ 20 : 00

春季・夏季休業期間 9 : 00 ~ 17 : 00

試験期（7 月、1 月 ~ 2 月）9 : 00 ~ 22 : 00

【土・日・祝日（振替休日を含む）Others】

10 : 00 ~ 17 : 00

休館日 Days' closed

①年末年始 End of the year, beginning of the new year

②曝書・図書点検期間（8 月中旬の 3 日間）3 days in the middle of August

一般市民へのサービス Services for the Community

【利用の範囲 Available for】

・館内閲覧 Reading ・文献複写 Photocopy ・レファレンスサービス（検索・調査支援）等 Reference

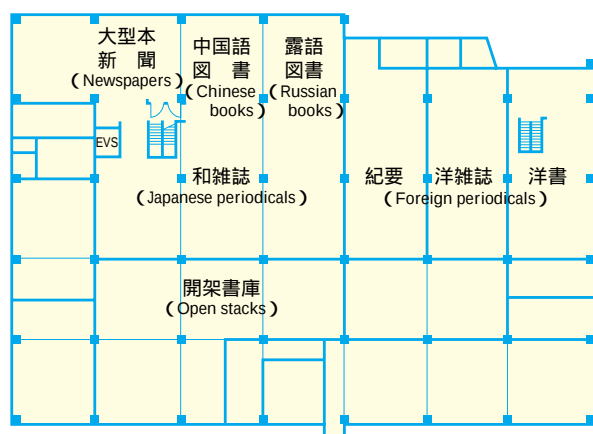
・福岡市総合図書館・福岡県立図書館との相互貸借 Interlibrary loan and lendings with the Fukuoka City Public Library and the Fukuoka Prefectural Library

【問い合わせ先 Inquiry】 附属図書館六本松分館 利用サービス係 TEL(092)726-4552

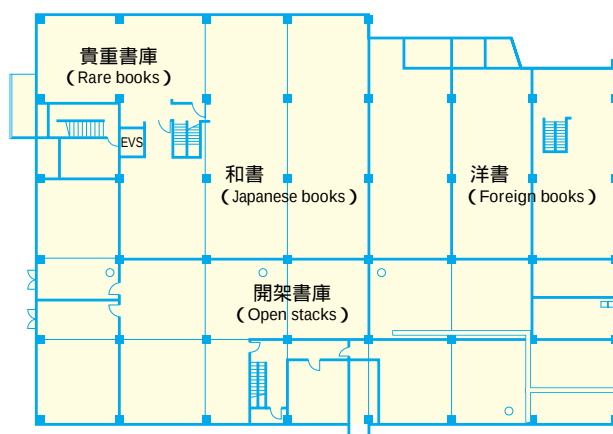
- 施設 Facilities

構造	鉄筋3階建
延面積	Total area 5,155m ²
書庫	Stacks 1,480m ²
閲覧スペース	User area 1,992m ²
事務スペース	Office area 449m ²
その他	Others 1,234m ²
閲覧座席数	Seats 728席

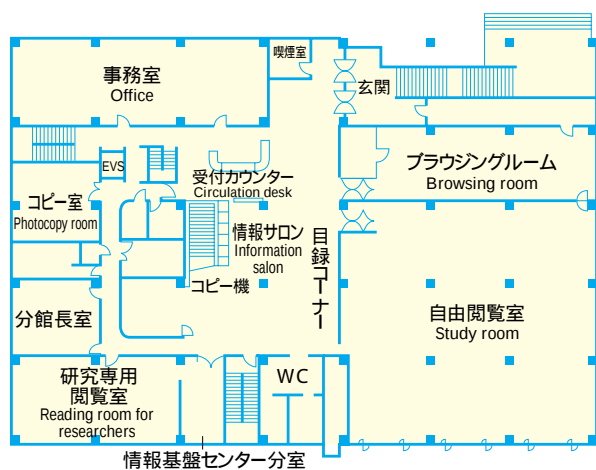
- 館内案内図 Floor Guide



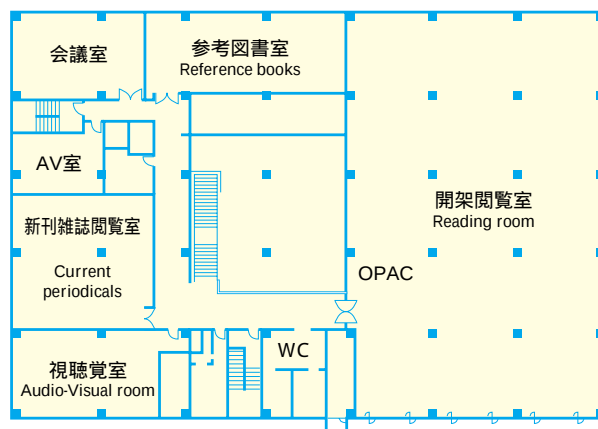
書庫1層平面図 Basement Floor



書庫2層平面図 1st Floor



2階平面図 2nd Floor



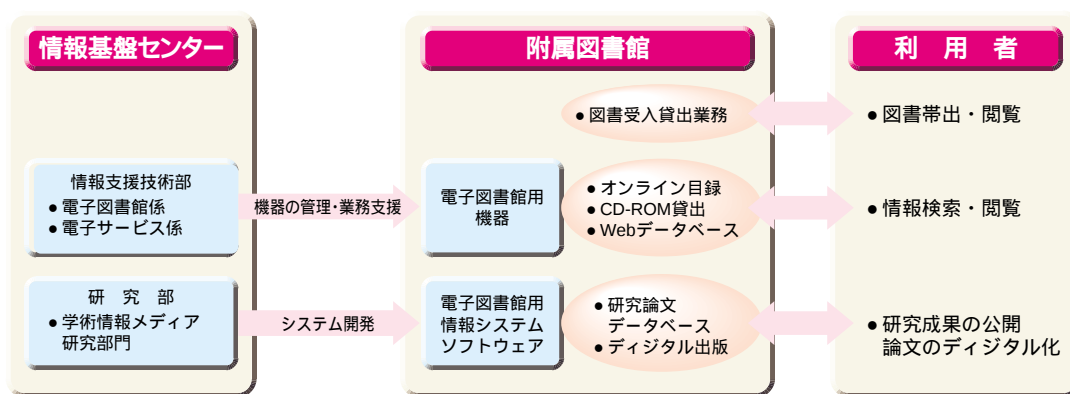
3階平面図 3rd Floor

情報基盤センター Computing & Communications Center

平成12年4月、本学の旧大型計算機センター、旧情報処理教育センター、旧中央計数施設、旧総合情報伝達システム運用センター及び附属図書館の一部が有機的に統合され、21世紀の情報社会の進展に即応できる組織として情報基盤センターが設置された。センターは、研究部、情報支援技術部、事務部から構成され、附属図書館の一部は情報支援技術部の電子図書館係及び電子サービス係の2係として再編された。中央図書館、医学分館及び六本松分館には情報基盤センター分室が設置されている。



中央図書館、医学分館、筑紫分館、六本松各分館及び工学部中央図書室には、情報サロン分室が開設されたほか、同センターの支援を受けつつ電子図書館機能の強化、情報発信サービス、情報リテラシー教育の実施等にその成果をあげている。



「Computing & Communications Center, Kyushu University 2002」より転載

理系図書館 Science and Technology Library

伊都キャンパスの理系図書館は、平成17年10月の伊都キャンパスの開校に合わせてサービスを開始する。開館当初の理系図書館は、平成17～18年度に移転を行う工学系部局の学生・教職員を主なサービス対象とする工学系図書館として機能する。その後の統合移転の進行に伴い、理学系・農学系図書館としての機能を付加しつつ、サービス機能を完成する。

理系図書館は、先端的な電子図書館を目指しつつ、サービス対象部局が所蔵している図書館資料の集中化を図り、豊富な学習、研究用図書を備えた学習図書館、研究図書館としての機能を果たすことになる。

- 構造 鉄筋コンクリート
- 階数 地下1階地上1階（第1期工事）
（第2期工事完了時 地下1階地上3階）
- 延床面積 6,976㎡（第1期工事）
（第2期工事完了時 13,420㎡）



大型コレクション Special Collections

- 中央図書館所蔵
 - ・ La Collection de Charles Perrart (シャルル・ペラ教授旧蔵書)

オリジナル約3,800点(昭和53(1978)年度)

フランス国立古文書学校、中世史研究の教授が収集・愛蔵した歴史補助字、特に古書体学と西洋法制史、地方史などの諸領域にわたる。
 - ・ Deutscher Bundestag Wahlperiode 1949-1977 (ドイツ連邦議会(戦後分)議事録)

リプリント378冊(昭和53(1978)年度)

ドイツ連邦議会議事録、ドイツ連邦議会公文録、第1 - 8 被選挙期(1949 ~ 1977年)及び第1 - 7 期索引。
 - ・ National Reporter System, 1928-1979. (米国判例体系)

オリジナル(昭和54(1979)年度)

全米総合判例集は全米を8 区分の地方に分けて編集されている。そのうち九州大学に所蔵しない南東・南西諸州と加州の判例集及び全判例索引。
 - ・ European Official Statistical Series, 1841-1970. (欧州各国公式経済統計資料)

マイクロフィッシュ41タイトル(昭和54(1979)年度)

欧州23カ国の国民所得、国富、財政、労働、生産、貿易などの公式経済統計資料。
 - ・ 石崎文庫蔵本

オリジナル全200部(昭和54(1979)年度)

東京帝大附属図書館司書として勤務され、「近世日本に於ける支那俗語文学史」の名著を公刊された石崎又造氏による唐諸関係板本及び唐本の旧蔵コレクション。
 - ・ West State Statutes Annotated. (注釈付き米国各州法令集)

オリジナル1,256冊(昭和55(1980)年度)

アメリカの主要諸州における制定法を詳細に注釈したもの。
 - ・ Hansard Parliamentary Debates. Great Britain Parliament. 1803-1976. (ハンサード英国議会議事録)

オリジナル(昭和56(1981)年度)

英国の国会議事録・討議録で主に各種法律案、議会の通常・特別委員会よりの報告書、各省庁よりの報告書により構成され、それぞれの主題別に配列されたものである。
 - ・ The Controller's Library Collection of Her Majesty's Stationary Office Publications. Non-Parliamentary Publications. 1922-1972. (英国政府刊行物非議会出版物: 主題別付 HMSO 刊行物検索誌)

マイクロフィルム(昭和57(1982)年度)

英国政府関係の補助法令集、報告書及び種々の分野にまたがる研究書を各関連省庁別に1922 - 1972年の期間にわたって系統的に収録したもので、経済関係では、資本輸出とりわけポートフォリオ投資に関する第一次資料があり、また農・漁業、食糧庁関係のほか雇用・労働省関係・環境省・自然資源局関係、通商産業省関係など合計28分野の出版物を包含したものである。なお、本資料に付した Index は本出版物の利用上必要な検索誌である。
 - ・ 近世後期戯作類コレクション

オリジナル274冊(昭和57(1982)年度)

本コレクションは、1) 洒落本 2) 滑稽本類 3) 咄本類 4) 中本読本 5) 半紙本合巻 6) 狂詩類の6 部門全196部、274冊もので近世後期戯作類の主要な部分を占めるものである。洒落本は特に重要な寛政期までのものが大半を占め、滑稽本では茶番や見立絵の類に珍本が多く、膝栗毛の大揃いも貴重である。中本読本も振鷲亭の作品がよく揃っており、狂詩本は全作品の八割方が集められていて最も揃っている。
 - ・ 百部叢書集成

影印版7,950冊(昭和57(1982)年度)

宋から清まで、中国で刊行された主要な学術研究上の叢書101種を1964年から1970年にかけて台北の芸文印書館で影印したもの。各巻後には四庫提要等より援引した書誌学的資料を付し、残欠本等は可能な限り完全な形に復元した中国研究の基本資料である。
 - ・ The Financial Times, 1888-1981. (ファイナンシャルタイムズ誌)

マイクロフィルム294リール(昭和58(1983)年度)

1888 - 1981年間の政治・経済・文化にまたがる、貴重な原資料でマイクロフィルム294リールからなる。

世界経済の中心国であった英国のロンドンで発行されてきたこの資料はロンドンが国際金融市場であり、またポンドが国際通貨であったことから、とくに金融・国際金融・外国為替・世界経済に関する貴重な原資料である。

・ *Revue des deux mondes, 1829-1968.* (両世界評論)

リプリント (昭和59 (1984) 年度)

ヨーロッパの文学、特にフランス文学、音楽、演劇、更には哲学・政治等に関する評論総合雑誌の創刊号から1968年迄のコレクション。

・ *Corpus Inscriptionum Latinarum. Bd. I-XVI.* (ラテン金石碑文大成、ラテン文書シリーズ)

オリジナル (昭和60 (1985) 年度)

旧ローマ帝国領土内に散在する古代・中世初期の金石碑文を地域別に小破片に記載されたものまで漏らさず集大成したもので、T. モムゼンの指導の下に約100年の歳月をかけて完成した。

・ *Goldsmiths'-Kress Library of Economic Literature. Segment II.* (ゴールドスミス・クレス図書館所蔵社会科学文献集成第Ⅱ部)

マイクロフィルム約29,500点 (昭和61 (1986) 年度)

ハーバード・サマートン・フォクスウェル (1849 - 1936) という経済学者の手になるコレクションを基礎にして、ゴールドスミス文庫 (ロンドン大学) とクレス文庫 (ハーヴァード大学) に所蔵されている15世紀～20世紀初頭にいたるまでの社会科学文献を系統的に収集したもので、時代的にも又分野の上でも収集の範囲は極めて広範にわたっている。又、稀覯本が多数含まれていることも本コレクションの特徴の一つである。

・ *Doctoral Dissertation in Educational Psychology, 1982-1986.* (教育心理学関係学位論文集)

リプリント (昭和62 (1987) 年度)

教育心理学の全分野 (たとえば、発達・教育・評価・学習・カウンセリング・社会集団) にわたって、1982 - 1986年の5年間に米国・カナダを中心に世界の主要大学で認可された学位論文を収集した文献集である

・ 大隈文書

マイクロフィルム186リール (昭和63 (1988) 年度)

本文書は、明治、大正時代に大蔵卿、外務卿、内閣総理大臣を歴任し、立憲改進黨の創設者でもあった大隈重信が収集保存した約1万3千余点にのぼる日本近代史の第1級資料である。その内容は、明治、大正期の政治外交、経済、財政、法制、交通、商業、農林、工鉱業、宗教、教育・社会、軍事、統計、外国人にわたっている。

・ *The Collection of Thomas Aquinas Studies : Source & Development of Philosophy of Thomas Aquinas .* (トマス哲学の形成と展開 : 13世紀西欧哲学研究文献集成)

オリジナル約250点 (平成元 (1989) 年度)

現代西欧哲学理解のため不可欠とされる13世紀トマス・アクィナスの著作の古刊本・研究書をはじめとして、その哲学形成の源泉となったギリシャ・ローマの思想家・教父哲学に関する著作の写本、古刊本、校訂版及びこれらの関係領域についての重要研究書・専門誌から構成されている。特にトマス・アクィナス著作集の古刊本、プロティノス著作集パーゼル版等研究上重要でありながら今日入手困難なものの多数を含む。

・ 近世木活字本コレクション

オリジナル991冊 (平成2 (1990) 年度)

18世紀から19世紀 (元禄期から明治期) にかけて我国で刊行された木活字による出版物271点991冊の一大集成であり、その内容は江戸時代文化の全領域にわたっており利用価値も哲学、史学、文学の日本学すべての領域で極めて有効なものである。特にこの数量と質においては国内でも有数のものとされており、また、異版類の揃っていることはこのコレクションの大きな特徴の一つとなっている。

・ *The Foundations of German Sociology.* (ドイツ社会学の系譜コレクション)

オリジナル (平成4 (1992) 年度)

ドイツ社会学の4人の碩学 Georg Simmel, Max Weber, Werner Sombart, Max Scheler を中心に、19世紀末から現代に至るドイツ社会学の発展に尽くした学者の原著・初版本で構成されたコレクション。

・ 17 - 18世紀国際法史・国制史コレクション

オリジナル512タイトル (498冊) (平成7 (1995) 年度)

主として17 - 18世紀にヨーロッパで刊行された国際法・国制に関する刊本512タイトル (498冊) の集成 (ラテン語及びドイツ語が大半を占める) であり、国際法の形成発展期の代表的著作を網羅し、二世紀にわたるこの分野の法学の発展を通鑑しうるコレクションである。

・ 読本コレクション

オリジナル209部 (744冊) (平成7 (1995) 年度)

近世中期江戸戯作の出発点にあたる教訓談義本類からその延長線上にある讀資本類まで、209部 (744冊)

から成るコレクション。上方と江戸の両方に及んで極めて目配りの利いた良質のコレクションである。初印本を多く集め、板式の違う異版ものや別扱・後印本も集められている。

・ドイツ歴史学派と政治経済学コレクション

オリジナル1,200タイトル(1,451点)(平成10(1998)年度)

フライブルク大学教授をつとめ、ドイツ新歴史学派の代表者と知られるゲーアハルト・フォン・シュルツェ・ゲーヴァニッツ教授の旧蔵書を中心に収集された1,200タイトル(1,451点)のコレクションである。ドイツ経済・経営史をはじめ、経済理論、経済思想史、社会政策等広範な分野の基本的で重要な文献を含む資料である。

・The Urban environment in Great Britain from 1719. (英国社会と都市環境)

オリジナル 330タイトル(409点)平成12(2000)年度中央図書館

世界でもっともはやく資本主義を誕生させたイギリスは、産業化のなかで、さまざまな都市問題をひきおこした国でもあった。本コレクションは、1719年以降、イギリスがかかえる貧困、住宅、福祉などの社会問題を都市環境と関連づけて考察されたものであり、現代社会における環境問題、都市計画、社会政策を考えるうえで参考になる資料である。

・韓国歴代文集叢書・第13次～第30次(No.1201-No.3000)

オリジナル(平成13(2001)年度)

李朝文人の文集を網羅的に集大成したものであり、朝鮮の歴史・文学・民俗等を研究する上で必須の文献であると同時に、広く東アジア史研究にとっても重要な資料である。(第1次～第12次は既所蔵)

●医学分館所蔵

・Medicine : an Assortment of Rare and Interesting Books on Medicine and Related Arts. (基礎医学古医書集成)

オリジナル約150点(昭和62(1987)年度)

16世紀前半から19世紀前半に出版された医学・生物学系の図書からなり、この時代の医学発展過程の研究において極めて重要な意味を持つ資料集である。

●芸術工学分館所蔵

・ロイド・モーガンコレクション

オリジナル 図書1,021点 図面737点(昭和53(1978)年度)

建築学の研究者及び実務設計家として活躍し、ニューヨークのアストリアホテルの設計等を行ったロイド・モーガン(1892～1970)が収集した建築物の図面、図書等、建築関係の資料からなる。その内容は、建築学の分野だけでなく、建築美術、美術史、造園、工芸デザイン等多くの関連資料を包含している。

・欧米都市計画研究コレクション

オリジナル 図書576点(昭和57(1982)年度)

都市計画調査が本格的に実施され始めた1900年代初期の欧米諸国の都市計画に関する資料を収集したものである。その内容は、都市計画の歴史、建設産業の発展、都市行政組織、都市財政、土地の検討及び立法措置等具体的な都市政策に関する文献と理想的な都市建設のための都市構想に関する文献から成っている。

・色彩理論コレクション

オリジナル 図書52点(平成5(1993)年度)

19世紀から20世紀前半に出版された色彩理論に関する資料を収集したものである。その内容は、色覚、色彩心理、視覚伝達デザイン、生理人間学、工業デザイン等多くの色彩を取り扱う研究分野に関連する資料を包含している。

・19世紀アメリカ建築研究文献コレクション

オリジナル 図書180点(平成8(1996)年度)

19世紀のアメリカ建築に関する貴重な文献から構成されている。その内容は、Thomas Popeの“Treatise on bridge architecture”(1811年刊)に始まり、摩天楼の初期の様相を記録した1890年代半ばの研究書群まで、19世紀アメリカ建築に関するすべての分野の代表的文献を網羅している。また、実用書(便覧、ハンドブック)など通常保存されないものが含まれ、種々の建築様式の変遷、建築デザインの発展を概括しているものである。

・人間と環境コレクション

オリジナル 図書1,080点(平成14(2002)年度)

森林破壊、オゾン層保護、地球温暖化、酸性雨、砂漠化、生物多様性の減少、海洋汚染、途上国における公害問題、世界の文化遺産および自然遺産の保護、有害廃棄物の処理など地球の規模で取り組まなければならない

らない公害問題や環境問題について、さまざまな視点から論及された文献からなっている。

● 六本松分館所蔵

・近代日本キリスト教新聞集成（第Ⅰ期 - 第Ⅱ期）

マイクロフィル 全252巻（平成6（1994）年度）

明治・大正・昭和戦前期における日本のキリスト教新聞を集大成したもの。キリスト教及び外来思想の受容史のみならず、日本近代の宗教史、思想史、政治史、社会史、文化史研究にとって貴重な資料である。

学内所蔵主要文庫 Academic Collections

● 中央図書館所蔵

文庫名	冊数	由 来	内 容
広瀬文庫	10,804	中央図書館に寄託されていた「私立福岡図書館」の蔵書を戦後まもなく購入したもの	哲学、国史、国文関係資料（目録あり）
萩野文庫	7,383	故萩野由之教授（東大）の旧蔵書	国史関係資料（目録あり）
音無文庫	13,792	天文学者故寺尾寿博士の旧蔵書	国史、国文関係資料（目録あり）
碩水文庫	2,991	平戸藩の儒者楠本碩水氏の旧蔵書	中国哲学関係資料（目録あり）
長沼文庫	791	故長沼賢海名誉教授の旧蔵書	日本を中心とする東洋の文化史関係の資料（洋書）（目録あり）
細川文庫	713	宇土細川家の旧蔵書	国文関係（貴重書「吾妻鏡伏見版」等を含む）資料（目録あり）
支子文庫	約10,000	故田村専一郎名誉教授の旧蔵書	国史、国文関係資料
ペラ文庫	約3,800	故 Charles Perrat 教授（フランス国立古文書学校）の旧蔵書	西欧中世史関係資料 シャルル・ペラ文庫目録を刊行（1981）
クンケル文庫	約4,800	故 Wolfgang Kunkel 教授（ミュンヘン大学法学部）の旧蔵書	ローマ私法・公法・ローマ史、ギリシャ史、パピルス学などを中心にしたドイツ法史 ヴォルフガング・クンケル文庫目録を刊行（1988）

● 中央図書館所蔵（旧理学部所蔵）

桑木文庫	5,027	故桑木彥雄名誉教授の旧蔵書	科学史全般の内外資料（目録あり）
------	-------	---------------	------------------

● 中央図書館所蔵（旧農学部所蔵）

西欧農学古典文庫	1,175	故小出満二教授、故木村修三名誉教授の寄贈図書に農学部の西欧農学書を加えたもの	近代農学成立期における西欧農学書（目録あり）
J.L.Buck Library	161	J.L.Buck, A.B.Lewis 両博士のご配慮による米国経済文化会議からの寄贈書	アメリカの大学試験場等における農業経済、マーケティング研究報告双書
湯川文庫	31	故湯川又夫名誉教授記念事業基金による購入図書	自然科学関係資料
奥田文庫	85	故奥田譲名誉教授の寄贈書	自然科学関係資料

● 六本松分館所蔵

濱文庫	2,408	故濱一衛名誉教授（元分館長）蒐集の旧蔵資料	中国古典戯劇関係資料（目録あり）
白井文庫	2,081	故白井正教授の旧蔵書	憲法、政治学関係資料
山川文庫	405	故山川丈平名誉教授の旧蔵書	ドイツ文学、ドイツ語慣用語、諺を含む資料
三上文庫	855	故三上正利名誉教授（元分館長）の旧蔵書	日本、ロシア、ソ連、モンゴル、中国の地理、歴史、民族資料（目録あり）
長屋文庫	565	故長屋代蔵教授の旧蔵書	ハーマン関係、シラーとドイツ演劇関係資料

檜垣文庫	15,000	故檜垣元吉名誉教授の蒐集になる歴史的総合資料	中世から近世の九州を中心とする歴史的総合資料群。檜垣文庫目録を刊行。 (中世編近世豊前国・筑後国編 近世筑前国編、近代福岡新編 佐賀新編、和装本編、追補一)
------	--------	------------------------	---

●文学部所蔵

筑紫文庫	3,279	故豊田実名誉教授の旧蔵書	日本英学史関係資料(目録あり)
中山文庫	4,633	故中山森彦名誉教授及び故中山平次郎元教授(医)の旧蔵書	美学、美術史、考古学関係資料(目録あり)
雪山文庫	779	故雪山俊夫教授(京大)の旧蔵書	ドイツ中世文学、語学関係資料(目録あり)
坐春風文庫	1,356	ロックフェラー財団の援助により故楠本正継名誉教授が主宰された宋明思想の研究用図書	宋明思想研究関係資料(目録あり)
成瀬文庫	2,138	故成瀬正一名誉教授の寄贈書	フランス文学、語学関係資料
松濤文庫	12,612	故松濤泰巖名誉教授の旧蔵書	仏典とくに縁山活字本(目録あり)
富田文庫	約600	故富田仙之助氏の旧蔵書	狂歌の集書としては他に類をみない(目録あり)
武内文庫	約600	武内継治氏の寄贈書	経書が主である
煤垣文庫	513	故煤垣実教授の旧蔵書	方言学・方言関係文献(目録あり)
西岡家蔵読本類	620	肥前の儒家西岡家旧蔵書	近世後期小説の中心をなす読本
短編合巻本類	215	購入図書	曲亭馬琴・山東京伝等の作品
高瀬文庫	3,200	故高瀬武次郎教授(京大)の旧蔵書	漢学関係資料(目録あり)

●教育学部等所蔵

渡辺文庫	71	故渡辺誠教授の旧蔵書	比較教育関係資料
------	----	------------	----------

●法学部所蔵

西山文庫	1,568	故西山重和名誉教授の旧蔵書	国際私法の古典洋書(貴重書)が多い(目録あり)
信夫文庫	6,612	信夫清三郎名誉教授の寄贈書	近代日本政治史に関する資料(目録あり)
菊池文庫	2,021	故菊池勇夫名誉教授の旧蔵書	労働法、社会法、法哲学に関する資料(目録あり)
具島文庫	3,036	具島兼三郎名誉教授の旧蔵書	現代国際政治に関する資料(目録あり)
国際文庫	703	九州国際文化協会の寄贈書	第二次大戦時における極東地域の政治・外交・文化にまたがる資料(目録あり)
奥田文庫	5,242	故奥田八二名誉教授からの寄贈図書・資料	社会科学関係蔵書、1960 - 90年代の福岡県下の労働・社会運動関係資料(ピラ、パンフレット、各種機関誌紙)、福岡県知事在任中の地方自治関係資料等
ロートマール文庫	900	故ベルン大学総長ロートマール教授の旧蔵書	ローマ法、民法、労働法、法哲学等立法法分野の資料(目録あり)
高田文庫	378	高田源清名誉教授の寄贈書	アジア関係政治、商法資料
高橋文庫	1,105	高橋武教授の寄贈書	社会法関係図書資料

●石炭研究資料センター所蔵

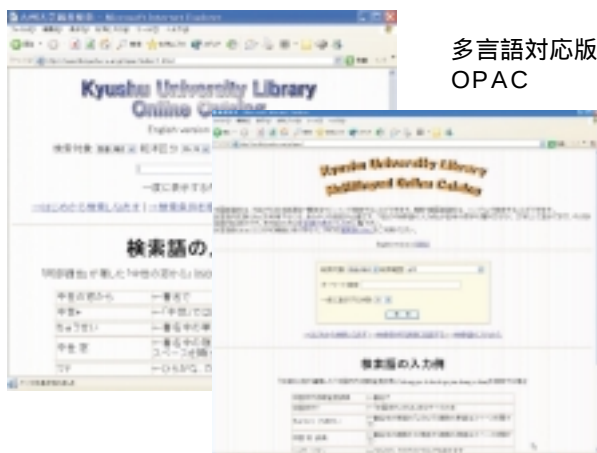
麻生家文書	15,967	麻生セメント株式会社からの寄託資料	大庄屋麻生家文書及び地方大手炭鉱麻生商店とその関連会社の会計帳簿
三池炭鉱労働組合資料	5,923	三池炭鉱労働組合からの寄託資料	三井鉱山三池鉱業所の旧労働組合資料

●工学部所蔵

金原文庫	377	故金原誠教授の旧蔵書	数学関係資料
------	-----	------------	--------

● 蔵書検索システム

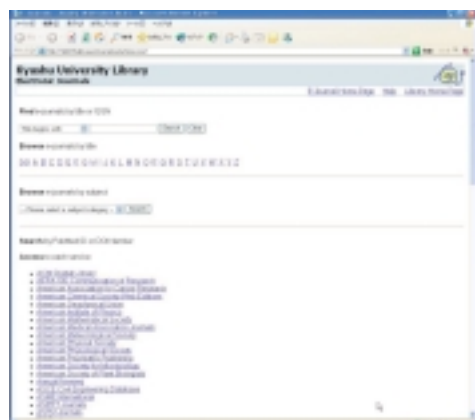
OPAC



電子情報横断検索システム

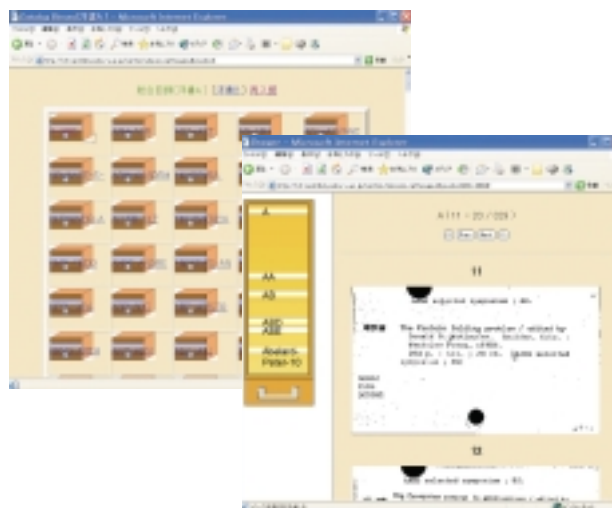


● 電子ジャーナル（学内限定）



アクセス可能タイトル数 約16,500タイトル
(出版社別内訳は p.38 参照)

イメージデータによる図書目録カード検索システム



● 文献データベース（学内限定）

<Web of KNOWLEDGE>

- Science Citation Index Expanded1900～
- Social Science Citation Index1956～
- Arts & Humanities Citation Index1975～
- JCR Science Edition2001～
- JCR Social Sciences Edition2001～

<OVID>

- Current Contents/All Editions1993年～
- MEDLINE1950年～
- PsycINFO1872年～
- EBMR1991年～
- Econlit1969年～
- CINAHL1982年～
- ERIC1966年～

<NICHIGAI/WEB>

- MAGAZINEPLUS
- BOOKPLUS
- 作家・執筆者人物ファイル

<新聞記事>

- 聞蔵（朝日新聞の記事索引）

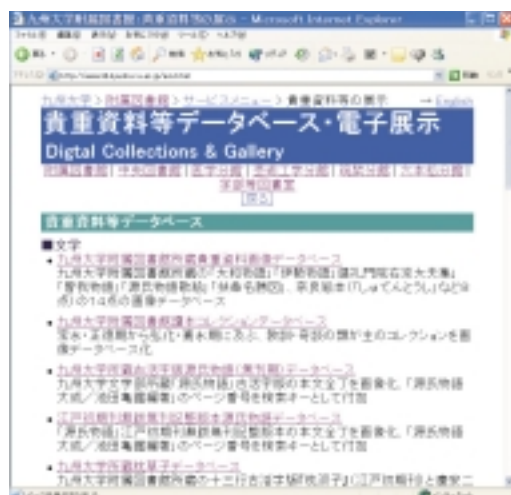
<事典・辞典>

- ネットで百科「世界大百科事典（平凡社）」
- 角川日本地名大辞典<地名編>

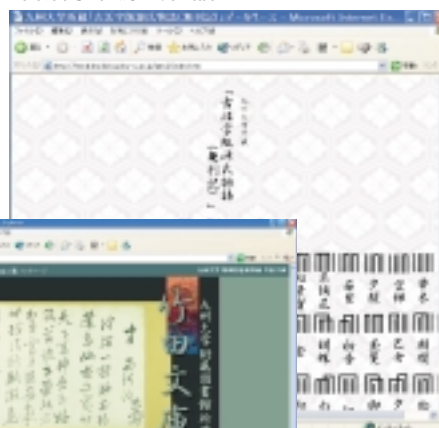
<その他>

- SciFinder Scholar
- LexisNexis Academic
- 医学中央雑誌 Web 版
- 現行法令 Web
- SourceOECD
- 新編国歌大観

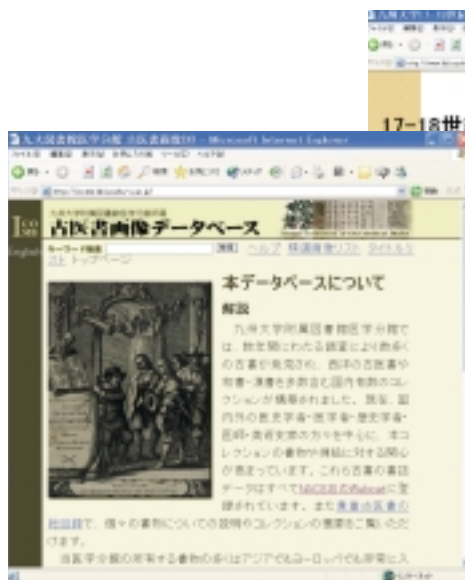
●貴重資料等データベース



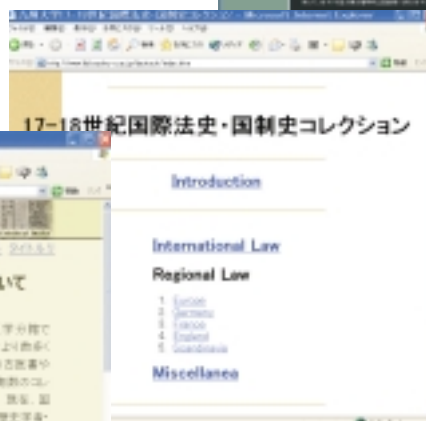
古活字版源氏物語



← 竹田文庫



← 古医書画像データベース



← 17 - 18世紀国際法史・
国制史コレクション

●電 子 展 示

蒙古襲来絵詞



アジア図



世界人物図鑑



近世後期に肥後の阿蘇神社にあった
模本をさらに写したものの

ヨーロッパで作成された古地図

「世界人物図鑑」を画像化したもの

システム化の経緯 Short History of Library System

● 北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワーク

昭和56（1981）年4月、北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワークが稼動した。このシステムは、図書館業務全般について全学的なシステム化を図るとともに、地域の国立大学図書館をネットワークで結び、地域ネットワーク環境下で書誌データベースの共同形成を目指すものであり、学術情報センター（現 国立情報学研究所）の目録システム（NACSIS - CAT）に先駆けて、共同分担目録方式による総合目録を地域レベルで実現しようとする画期的なものであった。

その後、学術情報センターの目録システム（NACSIS - CAT）への参加により、全国レベルでの共同分担目録による総合目録データベースの形成が行われることになり、地域ネットワークの存在意義が薄れてきたことから、平成8（1996）年4月、センター館である本学の電算機システムの更新を機に、北部九州地区国立大学図書館機械化ネットワークは15年の歴史を閉じた。その後は、標準的なメーカー製システムを導入し、現在に至っている。

● 電子図書館的機能の整備

電子図書館的機能を実現し、もって図書館機能の高度化を図るため、平成8（1996）年11月、新たな図書館情報システムが稼動した。新図書館情報システムは、CD - ROM サーバシステム、画像蓄積システム、多機能検索システムから構成され、CD - ROM データベースの学内 LAN 上での提供、所蔵資料の電子化及び全文画像データの提供、横断検索等の機能を提供するものである。この時、同システムで提供されたコンテンツは、「17 - 18世紀国際法史・国制史コレクション」、農学部が発行する昆虫学に関する英文学術誌「ESAKIA 全文データベース」、「OPAC 横断検索システム」、「Current Contents」等の CD - ROM データベース等であった。その後、機能の拡張が行われ、現在に至っている。

現行システム Current Library Information System

● 図書館業務システム

平成12年（2000）12月に更新・導入した図書館業務システムは、NEC製の大学図書館システムである LICSU - LX をベースとしたものである。処理業務は、図書・雑誌の受入・目録業務、予算管理業務、閲覧業務、相互利用業務であり、新 CAT/ILL システムへの対応、利用者サービス機能の充実・強化が図られている。

平成16（2004）年4月、国立大学法人への移行により新たに財務会計システムが導入されたことに伴い、図書受入業務を同システムで行うなど、財務会計システムと図書館業務システムの連携が図られた。また、同年6月より、Web ページから文献複写サービスの申し込み等が行える「My Library」サービスを開始した。

● 情報提供システム

OPAC（蔵書検索）

本学が所蔵する図書・雑誌の目録所在情報の検索システムである。平成17年3月末現在、図書約250万件、雑誌約9万件のデータが検索可能である。

イメージによる図書目録カード検索システム

図書目録カードをイメージデータ化し、ネットワーク経由で検索可能とするシステムである。現在、総合目録洋書、文学部、教育学部、理学系の目録カード約143万枚分のデータを公開している。検索及び表示には、研究開発室で開発された KuLiv（Kyushu University Library Image Viewer）が使われている。

全文検索システム

全文データベース化している資料に対して、任意の語による全文検索と本文の表示が可能である

画像提供システム

貴重資料等を中心として、資料の全文または一部を画像イメージで電子化して公開している。

超高精細画像提供システム

閲覧することにより劣化の恐れがある地図や卷子本、その他の貴重資料等を超高精細画像化して提供するシステムである。検索及び表示には、研究開発室で開発された KuLiv（Kyushu University Library Image Viewer）が使われている。

統合型情報収集・提供システム

横断検索可能な書誌データベース、メタデータ・データベース、インターネット上から収集したデータによるデータベースの構築・提供を行う。現在、電子情報横断検索システムを公開中である。

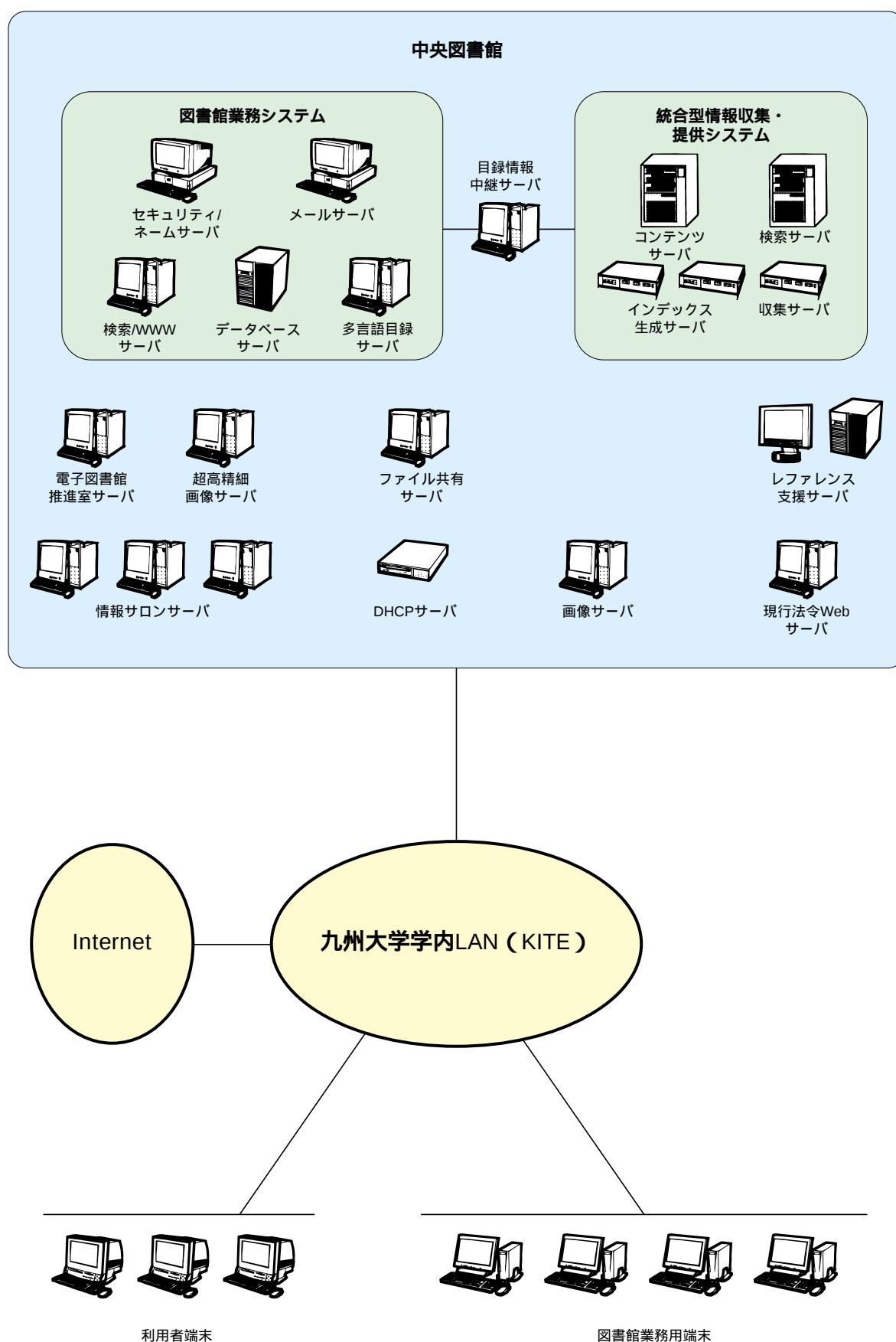
レファレンス支援システム

参考調査における質問・回答をデータベース化し、レファレンス業務の支援を行うシステムである。

CD - ROM/DVD - ROM ライブラリーシステム

CD - ROM/DVD - ROM を館内 LAN 上で提供するシステム（600枚収納可能）であり、中央図書館において平成13年6月から稼動している。

図書館情報システムの構成 System Components



図書館間交流協定 Mutual Exchange Agreement

九州大学は、「アジア総合研究」を国際化の柱として位置づけ、全学術分野でのアジア研究の活性化を目指している。アジア重視を掲げる本学において附属図書館は、アジア地域の大学と図書館間交流協定の締結を進めてきた。交流協定は、平等と互恵を基本とした交流と相互理解を深めることを目的とし、相互の図書館利用、刊行物の交換、共同開発計画、図書館職員の交流等について協力を推進することとしている。

●ソウル大学校中央図書館

- ・平成10（1998）年9月 九州大学古典籍調査団がソウル大学校中央図書館所蔵の非常に貴重な和本約3万冊の書誌を確認。
- ・平成10（1998）年11月 大韓民国ソウル大学校の秦教勲・中央図書館長が来館し、本学附属図書館長と意見交換を行った。
- ・平成11（1999）年3月26日 ソウル大学において図書館間交流協定を締結。
- ・平成12（2000）年3月 本学附属図書館長がソウル大学を訪問し、刊行物の交換等について協議。ソウル大学校出版会と九州大学出版会が刊行する出版物の交換が開始された。
- ・平成13（2001）年8月 ソウル大学と本学が大学間交流協定を締結したことに伴い、図書館間交流協定は大学間交流協定に包摂される。（図書館間の交流は継続して行われる）
- ・平成16（2004）年5月 ソウル大学校中央図書館長が来館、新たな図書館協力について協議し、業務交流に関する覚書を取り交わす。筑紫分館において共同で国際セミナーを開催。
- ・平成17（2005）年2月 ソウル大学校中央図書館の李成烈氏を客員図書館員として6ヶ月間の研修受入をする。



本学図書館職員とともに資料保存実習に取り組む李氏（左から3人目）

●慶北大学校中央図書館

- ・平成13（2001）年8月 大韓民国の慶北大学校の金宗吉・中央図書館長が来館し、双方の大学図書館運営等について意見交換を行った。
- ・平成14（2002）年2月 本学附属図書館長が慶北大学校中央図書館を訪問し、交流をさらに推進することを確認。
- ・平成14（2002）年7月10日 慶北大学校中央図書館において図書館間交流協定を締結。慶北大学校出版会が刊行する出版物と本学の研究紀要の交換を開始。

●台湾大学図書館

- ・平成10年3月 言語文化研究院の松原孝俊教授が、科学研究費補助金による「台湾大学所蔵日本古典籍調査」のため、現地調査を実施。以後、9回の調査が実施された。この時、台湾大学図書館の全面的な協力を得、両大学の交流の基礎となった。
- ・平成12年11月 台湾大学の呉明德図書館長が来館し、図書館の電子化及び電子図書館に関する合同セミナーを開催。
- ・平成15年2月 本学から附属図書館長が台湾大学を訪問し、図書館間交流協定締結に向けて項潔台湾大学図書館長と協議。
- ・平成15年10月31日 九州大学において図書館間交流協定を締結。



協定調印式

国際交流コーナー International Communication Corner

本学附属図書館における国際交流の拠点として、平成2（1990）年6月、中央図書館に国際交流コーナーを開設した。

●アジア研究図書コレクション

留学生センター及び事務局留学生課等の協力支援を得て、留学生用の日本語テキストをはじめ、JTW 短期留学プログラムで開講される英語コースのための書籍を組織的に購入している。これが核となり、アジア研究及び日本研究に関する洋図書のコレクションが構築されつつある。

●交流協定締結校との交換図書コレクション

ソウル大学校中央図書館及び慶北大学校中央図書館との図書館間交流協定の締結に伴い、刊行物の交換が開始された。この交換事業により、受入された両大学出版会の刊行物を展示、配架している。



アジア研究図書コレクション

● 留学生等に対する海外（母国）の情報提供

● 海外衛星放送受信設備

平成12（2000）年4月、海外衛星放送受信設備を設置し、16ヶ国の50チャンネルを越える海外放送受信環境を整備（3台のモニターを設置）。

● 新聞・雑誌

留学生等の出身国等の新聞及び雑誌を配架。

海外派遣 Visiting Abroad

平成8年度からはほぼ毎年、職員を海外の図書館に短期派遣し、調査を行っている。

● 派 遣 一 覧

平成8（1996）年10月 連合王国	（九州大学創立八十周年記念事業国際学術交流基金による） オックスフォード大学ボードリアン図書館、ケンブリッジ大学図書館、英国図書館
平成9（1997）年1月 アメリカ合衆国（西部）	（九州大学創立八十周年記念事業国際学術交流基金による） フォルニア大学バークレー校図書館、同ロサンジェルス校図書館、スタンフォード大学図書館ほか
平成9（1997）年11月 アメリカ合衆国（中西部）	（平成9年度教育改善推進費国際交流関係事業による） ミシガン大学図書館、シカゴ大学図書館、ノースウエスタン大学図書館
平成10（1998）年11月 アメリカ合衆国（北東部）	（九州大学創立八十周年記念事業国際学術交流基金による） オハイオ州立大学医学図書館、ジョージ・ワシントン大学中央図書館、ジョージ・タウン大学医学図書館
平成11（1999）年1月 大韓民国	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） ソウル大学校中央図書館
平成11（1999）年11月 シンガポール、タイ	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） シンガポール国立大学図書館、チュラロンコン大学図書館、タマサート大学図書館
平成12（2000）年6月 大韓民国	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） ソウル大学校中央図書館
平成12（2000）年6月 アメリカ合衆国（西部）	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） カリフォルニア大学バークレー校図書館、スタンフォード大学図書館
平成12（2000）年11月 オーストラリア	（九州大学創立八十周年記念事業国際学術交流基金による） オーストラリア国立大学図書館、モナッシュ大学図書館
平成12（2000）年11月 大韓民国	（2000年度韓国国際交流財団助成事業による） 高麗大学校図書館、梨花女子大学校図書館
平成13（2001）年2月 大韓民国	（2000年度韓国国際交流財団助成事業による） 釜山大学校図書館、慶山大学校図書館ほか
平成13（2001）年3月 オーストラリア ニュージーランド	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） クイーンズランド大学、ニューサウスウェールズ大学、シドニー大学各図書館、オークランド市立図書館ほか
平成13（2001）年3月 大韓民国	（2000年度韓国国際交流財団助成事業による） 延西大学校図書館、西江大学校図書館、韓国中央図書館
平成13（2001）年3月 大韓民国	（2000年度韓国国際交流財団助成事業による） ソウル大学校中央図書館
平成14（2002）年2月 大韓民国	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） 慶北大学校中央図書館
平成14（2002）年9月 ドイツ 英国	（九州大学創立八十周年記念事業国際学術交流基金による） バイエルン州立図書館、ミュンヘン大学図書館、シュートゥットガルト大学図書館、英国図書館、ロンドン大学東洋アジア研究図書館ほか
平成14（2002）年9月 スウェーデン フィンランド	（図書館学術推進助成金（委任経理金）による） ストックホルム市立図書館、ストックホルム大学図書館、ヘルシンキ大学図書館、タンペレ市立図書館ほか
平成16（2004）9月 大韓民国	（国立情報学研究所からの派遣他） 日韓 ILL/DD プロジェクト合同会議出席、韓国教育学術情報院（KERIS）、ソウル大学校中央図書館、延世大学校中央図書館
平成16（2004）年12月 中華人民共和国（上海）	（委任経理金） アジア電子図書館国際会議出席、復旦大学図書館、上海交通大学図書館
平成17（2005）年2月 大韓民国	（九州大学後援会教職員海外派遣事業による） ソウル大学校、梨花女子大学、延世大学、韓国教育学術情報院（KERIS）、国立中央図書館ほか

● 刊 行 物

● 海外大学図書館等視察報告 第1集 ～ 第7集

公共図書館との連携 Relationship with public libraries

● 福岡市総合図書館

九州大学附属図書館と福岡市総合図書館は、平成13年2月22日「九州大学附属図書館と福岡市総合図書館の相互貸借に関する申し合わせ」に調印し、福岡市総合図書館を利用する市民が、同図書館を通して九州大学附属図書館が所蔵する資料の館外貸出を受けることができるようになった。資料の配送は、福岡市総合図書館の連絡車を利用し、次の条件で相互貸借を行っている。

貸出冊数 福岡市総合図書館 50冊以内

九州大学附属図書館（中央図書館50冊以内、医学分館20冊以内、芸術工学分館20冊以内、六本松分館30冊以内）

貸出期間 4週間以内

● 福岡県立図書館

九州大学附属図書館と福岡県立図書館は、平成16年3月26日「九州大学附属図書館と福岡県立図書館との相互貸借に関する協定書」に調印し、相互に資料の貸借を行うことになった。資料の配送は福岡県立図書館の協力車を利用し、次の条件で相互貸借を行っている。

貸出冊数 福岡市総合図書館 無制限

九州大学附属図書館（中央図書館50冊以内、医学分館20冊以内、芸術工学分館20冊以内、六本松分館30冊以内）

貸出期間 4週間以内

貴重文物展示 & 公開講演会 Exhibitions & Open Lectures

中央図書館は、昭和53年5月11日の開学記念行事に、本学が所蔵する重要文化財の「大和物語」をはじめとする貴重図書の展示会を行ったところ、学内外から好評を博した。これを契機に、翌昭和54年度から学内の研究者の協力をえて、毎回特定のテーマを選び、中央図書館や部局で所蔵される貴重な文献・古文書や絵図等の展示会を実施している。平成5年度からは、開学記念行事の一環として年1回開催することになった。また、平成4年度からは適宜公開講演会を同時に開催している。

● 平成17（2005）年度の展示会テーマと公開講演会

源氏物語のいろいろな :

源氏物語はどんな本で読まれてきたか（第46回）

中央図書館会場 平成17（2005）年5月9日～18日

公開講演会（第12回）平成17（2005）年5月15日（日）

辛島正雄（九州大学人文科学研究院助教授）

「『源氏物語』はどのように読まれたか？：平安・鎌倉期の読者たち」



●これまでの展示会テーマ一覧

回次	展覧テーマ	開催年度	解説者
第1回	中央図書館所蔵筑前郷土資料	昭54(1979)	川添昭二(文学部・教授)
第2回	通貨が示す歴史の教訓	昭54(1979)	荒牧正憲(経済学部・教授)
第3回	中国近世思想関係貴重漢籍	昭54(1979)	荒木見悟(文学部・教授)
第4回	シャルル・ペラ文庫の片鱗	昭55(1980)	森 洋(文学部・教授)
第5回	石崎文庫	昭55(1980)	中野三敏(文学部・助教授)
第6回	日本およびアジア地方諸図：16～19世紀ヨーロッパ製	昭56(1981)	小野菊雄(教養部・教授)
第7回	17世紀後半～18世紀ヨーロッパ製アジア図	昭56(1981)	小野菊雄(教養部・教授)
第8回	16世紀～18世紀ヨーロッパ製古地図	昭56(1981)	小野菊雄(教養部・教授)
第9回	幕末から明治初期にかけての英語辞書および英文典：文学部所蔵日本英学筑紫文庫より	昭56(1981)	大江三郎(文学部・教授)
第10回	伊勢物語とその注釈書：名家自筆本・絵入り版本・後水尾院関係・近世注釈	昭56(1981)	今井源衛(文学部・教授) 田坂憲二(文学部・助手)
第11回	物語文学：竹取・大和・宇津保・源氏物語	昭56(1981)	今井源衛(文学部・教授)
第12回	歌論書とその周辺：俊頼から幽斉まで	昭57(1982)	辛島正雄(文学部・助手)
第13回	古訓点資料	昭57(1982)	迫野虔徳(文学部・助教授)
第14回	九州俳書	昭57(1982)	中野三敏(文学部・教授)
第15回	近世小説	昭57(1982)	中野三敏(文学部・教授)
第16回	絵双紙の変遷	昭58(1983)	中野三敏(文学部・教授)
第17回	平安後期物語とその周辺	昭58(1983)	辛島正雄(文学部・助手)
第18回	秋月藩の藩政文書	昭58(1983)	柴多一雄(文学部・助手)
第19回	江戸時代の村方文書：備中国浅口郡乙島守屋家文書	昭58(1983)	柴多一雄(文学部・助手)
第20回	筑前の浦方文書：筑前国粕屋郡箱崎浦山崎家文書	昭59(1984)	柴多一雄(文学部・助手)
第21回	桑木文庫に見る江戸時代における我国近代化への準備：中国数学の摂取	昭59(1984)	梶原譲二(理学部・教授)
第22回	桑木文庫に見る江戸時代における我国近代化への準備：西洋数学に先行した和算の業績	昭59(1984)	梶原譲二(理学部・教授)
第23回	西欧農学古典文庫の解題	昭59(1984)	岩片磯雄(農学部・教授)
第24回	西欧農学古典文庫の解題：英書	昭59(1984)	岩片磯雄(農学部・教授)
第25回	西欧農学古典文庫の解題：独書1	昭60(1985)	岩片磯雄(農学部・教授)
第26回	西欧農学古典文庫の解題：独書2	昭60(1985)	岩片磯雄(農学部・教授)
第27回	経済学の黎明期／イギリス重商主義	昭60(1985)	関源太郎(経済学部・助教授)
第28回	古典派経済学の形成・展開と初期社会主義思想	昭60(1985)	関源太郎(経済学部・助教授)
第29回	細川文庫の勅撰和歌集	昭61(1986)	今西裕一郎(文学部・助教授)
第30回	労謙洞文庫	昭61(1986)	荻野喜弘(石炭研究資料センター・助教授)
第31回	『ローマ法大全』関係図書	平2(1990)	西村重雄(法学部・教授)
第32回	『トマス・アクイナス』関係図書	平3(1991)	稲垣良典(文学部・教授)
第33回	蒙古襲来絵詞を中心とした郷土資料	平4(1992)	川添昭二(九州大学名誉教授)
第34回	法隆寺壁画とその周辺	平5(1993)	菊竹淳一(文学部・助教授)

第35回	源氏物語	平 6(1994)	今西裕一郎 (文学部・助教授)
第36回	奈良絵本	平 7(1995)	今西裕一郎 (文学部・助教授)
第37回	伊勢物語の本：本から版本	平 8(1996)	今西裕一郎 (文学部・助教授)
第38回	中世の博多と東アジア：文書・絵画・考古資料展	平 9(1997)	佐伯弘次 (文学部・助教授)
第39回	東西の古医書に見られる身体：九州大学所蔵の資料から	平10(1998)	ヴォルフガング・ミヒエル (言語文化部・教授)
第40回	韓国を知る、日本を知る：江戸時代から21世紀の国際交流を考える	平11(1999)	松原孝俊 (言語文化部・教授)
第41回	平安朝文学入門：竹取・伊勢・源氏の世界	平12(2000)	今西裕一郎 (大学院人文科学研究科・教授)
第42回	『小説』の誕生：江戸読本の流れ	平13(2001)	中野三敏(九州大学名誉教授)
第43回	ヨーロッパ製古地図から見たアジア・日本・九州	平14(2002)	小野菊雄(九州大学名誉教授)
第44回	昭和28年大水害写真・資料展：水・川・家・人の記憶	平15(2003)	橋本晴行 (九州大学西部地区 自然災害資料センター次長)
第45回	シーボルトが観た日本：NIPPON 初版本図版から	平16(2004)	宮崎克則(総合研究博物館助教授)
第46回	源氏物語の本いろいろ：源氏物語はどんな本で読まれてきたか	平17(2005)	今西裕一郎 (理事・副学長、 附属図書館長)

● これまでの公開講演会一覧

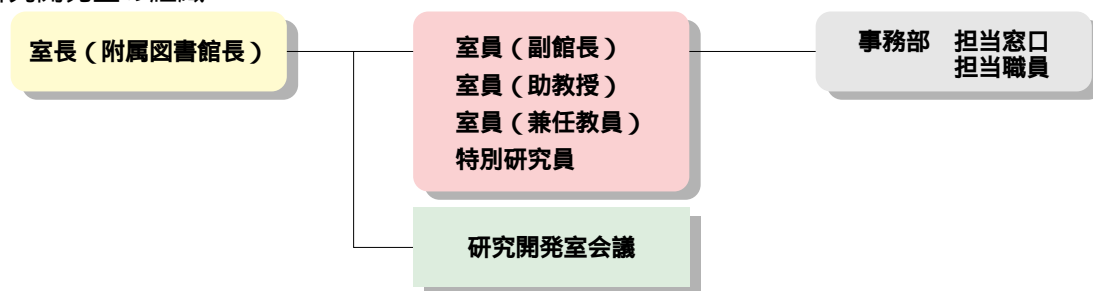
回次	講演会テーマ	開催日	講演者
第 1 回	蒙古襲来絵詞と竹崎季長	平 4(1992).11 .6	川添昭二(九州大学名誉教授)
第 2 回	源氏物語の本	平 6(1994).5 .11	今西裕一郎 (文学部・助教授)
第 3 回	伊勢物語の本：写本から版本へ	平 8(1996).5 .10	今西裕一郎 (文学部・助教授)
第 4 回	中世の博多と東アジア：文書・絵画・考古資料から	平 9(1997).5 .9	佐伯弘次 (文学部・助教授)
第 5 回	東西の古医書に見られる身体：九州大学所蔵の資料から	平10(1998).5 .11	ヴォルフガング・ミヒエル (言語文化部・教授)
第 6 回	命を五年縮候：雨森芳洲と日韓文化交流	平11(1999).5 .11	松原孝俊 (言語文化部・教授)
第 7 回	平安朝文学の楽しみ方	平12(2000).5 .11	今西裕一郎 (大学院人文科学研究科・教授)
第 8 回	江戸の小説	平13(2001).5 .11	中野三敏(九州大学名誉教授)
第 9 回	ヨーロッパ製古地図から見た日本とその周辺	平14(2002).5 .10	小野菊雄(九州大学名誉教授)
第10回	孤立水害被災地を歩く：報道現場からの叫び	平15(2003).5 .10	江頭 光 (元西日本新聞社会 部記者)
	最近の都市災害を考える：豪雨災害を中心として		橋本晴行 (九州大学西部地区 自然災害資料センター次長)
第11回	日本情報編集者としてのシーボルト	平16(2004).5 .15	宮坂正英(長崎純心大学教授)
	“ 再発見 ” シーボルト『NIPPON』		宮崎克則 (総合研究博物館助 教授)
第12回	源氏物語はどのように読まれたか？：平安・鎌倉の読者たち	平17(2005).5 .15	辛島正雄 (九州大学人文科学 研究院助教授)

● 研究開発室の設置

平成8年4月評議会決定により、附属図書館に研究開発室が設置された。研究開発室は、高度な図書館サービスの実現に寄与するために、大学における学術情報の収集、加工、蓄積、提供及びその他図書館が行う教育研究支援活動の改善に関する事項のうち、附属図書館長が指定する事項について研究開発を行うことを目的とするものである。平成11年度からは、教官定員運用により、専任教員（助教授1名）が措置されている。また、平成17年度からは、図書館職員の研修機会の一環として、各室員のもとに職員が配置された。

発足以来現在に至るまでに、室員の専門的知識・技術を駆使して貴重資料画像データベースの公開、イメージデータによる図書目録カード検索システム、海外図書館の調査研究、RFIDタグによる図書館運用に関する研究等の成果をあげている。

● 研究開発室の組織



● 刊 行 物

- ・附属図書館研究開発室年報（「附属図書館研究開発室の概要」改題）

● 平成17年度の研究開発室体制

総 括		
事項	担当窓口	研究開発の総括 今西裕一郎（附属図書館長、理事・副学長） 図書館企画課長
I 将来計画に関する分野		
1	事項 室員 担当窓口	統合移転後の新図書館計画に関する調査研究 平井康之（芸術工学研究院助教授）＜図書館企画課企画係長＞
2	事項 室員 担当窓口	海外の大学図書館に関する調査研究 松原孝俊（韓国研究センター教授） コンテンツ整備課図書情報係長
3	事項 室員 担当窓口	図書館職員の専門性育成に関する調査研究 竹村則行（人文科学研究院教授） 西村重雄（法学研究院教授） 文系合同図書室長、コンテンツ整備課電子化係長
II 電子図書館システムに関する分野		
4	事項 室員 担当窓口	電子図書館システムの研究開発 荒木啓二郎（附属図書館副館長、システム情報科学研究院教授） 池田大輔（研究開発室助教授） 南 俊朗（研究開発室特別研究員 九州情報大学教授） 情報基盤センター電子図書館係長
5	事項 室員 担当窓口	RFID タグによる図書館運用に関する調査研究 藤崎清孝（システム情報科学研究院助教授） 利用支援課サービス企画係長
6	事項 室員 担当窓口	レファレンス事例検索システムに関する調査研究 竹田正幸（システム情報科学研究院教授） 利用支援課調査サービス係長
III コンテンツ形成・発信に関する分野		
7	事項 室員 担当窓口	図書館における著作権問題に関する調査研究 黒澤節男（附属図書館研究開発室特別研究員） ＜利用支援課文献流通サービス係長＞
8	事項 室員 担当窓口	貴重資料の画像及び書誌データベース作成に関する調査研究 今西裕一郎（附属図書館長、理事・副学長） 利用支援課図書館専門員
9	事項 室員 担当窓口	貴重古医書のデータベース化及び医史的、書誌学的な調査研究 Wolfgang Michel（言語文化研究院教授） 医学分館図書館専門員

利用者教育 User Education

● 情報リテラシー学習支援

利用者の情報リテラシーの育成を支援するため、情報基盤センターとの共催で様々な情報検索講習会等を実施している。講習会は、各キャンパスで開催場所と時間を指定して開催する「定期講習会」と、ゼミなどの少人数のグループを対象に実施するオーダーメイド講習会「オンデマンド情報検索講習会」の2つを柱に実施している。

定期講習会

定期講習会は、箱崎地区、病院地区、大橋地区、筑紫地区、六本松地区の各キャンパスで、予め日時、場所、講習内容を指定して行っている。平成17（2005）年度の講習会内容は次のとおりである。

平成17（2005）年度の定期講習会

インターネットで情報検索	Webの検索エンジンを使ってインターネットで的確に情報を探す
図書の探し方	テーマで本を探すためのデータベース、二次資料について
雑誌論文の探し方	テーマで雑誌論文を探すためのデータベース、二次資料について
OPAC/Webcat/相互利用	その本はどこにあるのか？図書・雑誌の所蔵情報を検索する
MAGAZINEPLUS/NDL-OPAC	国内の雑誌論文（和雑誌）の検索について
OVID(Current Contents)	世界の主要な雑誌のContents情報を雑誌名、著者名、テーマなど様々な角度から検索する
Web of Science/JCR	学術雑誌（洋雑誌）の論文検索とその文献の引用検索について
電子ジャーナル（入門）	電子ジャーナルとは何か、電子ジャーナルを利用する
電子ジャーナル（実践）	検索機能を使って電子ジャーナルを利用する～Elsevier社のScience Direct
OVID(MEDLINE)	世界最大の医・歯・薬・看護学系の文献データベースを検索する
医学中央雑誌 Web	医・歯・薬学系および関連領域の定期刊行物の日本語文献を検索する
LexisNexis Academic	世界の新聞、ビジネス情報及び各国の判例法令のデータベースを検索する

オンデマンド情報検索講習会

授業の一コマを使って、その授業に関連するテーマについて授業の補助として実施したり、研究室やゼミの単位で、または学生のグループの単位で、要望に応じて自由にアレンジして実施するものである。

平成16（2004）年度は、箱崎地区4回、病院地区5回、六本松地区2回の計11回実施し、232名が参加した。

職員研修 Staff Training

● 館内研修会

全学の図書系職員を中心とした職員有志による研修会・講習会が行われている。平成17年4月現在行われている研修会・講習会は次のとおりである。

ラテン語古刊本書誌作成研修会

法学研究院の西村重雄教授の指導のもと、平成4（1992）年に始まり、一時中断を経て現在まで継続している研修会である。平成13（2001）年には、研修会の成果をまとめ、『タイトルページを読む楽しみ：図書館ラテン語入門』として刊行した。平成16（2004）年には、本研修会の活動に対して国立大学図書館協会賞が授与された。

資料保存研修会

資料保存問題を学習するため、平成13（2001）年に開始された研修会である。現在、本学の「資料保存ガイドライン」のとりまとめを目指して活動を継続している。

漢籍講習会

図書館職員の漢籍に関する知識を深めるため、学内の教員を講師に迎えて開催しているもので、平成15（2003）年に開始された。2年間10回で一巡するコースを四巡（合計8年40回）の予定で、平成17年度から二巡目が開始された。

● シンポジウム・講演会等

本学及び近隣の大学図書館職員を対象とした、シンポジウムや講演会を適宜開催している。平成16（2004）年度には、次の講演会を開催した。

学術講演会「人文科学の研究・教育基盤としての大学図書館」（平成17<2005>年1月7日開催）

九州大学21世紀COEプログラム（人文科学）「東アジアと日本：交流と変容」との共催により、ブリュッセル自由大学のジャン＝ピエール・ドゥヴロワ教授による講演会を開催した。

講師 ジャン＝ピエール・ドゥヴロワ氏（Jean-Pierre Devroey、ブリュッセル自由大学教授、文学・哲学部長）

附属図書館講演会（平成17<2005>年3月23日開催）

・「大学図書館と情報流通」 講師 笹川郁夫（東京大学附属図書館事務部長）

・「大学図書館の課題」 講師 植松貞夫（筑波大学附属図書館長）

資料の収集 Collection Development

●蔵書数 Number of Holdings

平成17(2005)年度

所蔵箇所 Location	和洋別	図書蔵書冊数 Number of holdings of Books			雑誌所蔵種類数 Number of holdings of serials title		
		和漢書 Japanese & Chinese	洋書 Others	計 Total	和雑誌 Japanese & Chinese	洋雑誌 Others	計 Total
中央図書館 Central Library		533,571	403,483	937,054	18,011	13,332	31,343
医学分館 Medical Library		127,946	189,183	317,129	3,126	8,197	11,323
芸術工学分館 Design Library		105,645	49,425	155,070	1,804	930	2,734
筑紫分館 Chikushi Library		60,369	76,104	136,473	1,495	1,192	2,687
六本松分館 Ropponmatsu Library		296,702	152,885	449,587	2,795	1,691	4,486
文学研究院 Faculty of Humanity		359,505	173,074	532,579	6,354	1,920	8,274
教育学部 School of Education		53,933	54,284	108,217	2,330	860	3,190
法学研究院 Faculty of Law		157,101	186,436	343,537	2,572	2,479	5,051
経済学研究院 Faculty of Economics		156,645	147,142	303,787	4,862	2,518	7,380
工学部等 Faculty of Engineering, Faculty of Information Science and Electrical Engineering		165,555	228,925	394,480	1,912	4,546	6,458
生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation		6,913	13,487	20,400	285	345	630
石炭研究資料センター Research Center for Coal Mining Materials		28,763	3,815	32,578	920	24	944
情報基盤センター Computing and Communications Center		2,511	7,286	9,797	72	37	109
合計 Total		2,055,159	1,685,529	3,740,688	46,538	38,071	84,609

(注) 図書蔵書冊数は、資産として登録された図書の冊数である。

●資料受入数 Current Acquisitions of Materials

平成17(2005)年度

所蔵箇所 Location	和洋別	図書受入冊数 Current Acquisitions of Books			雑誌受入種類数 Current serials title		
		和漢書 Japanese & Chinese	洋書 Others	計 Total	和雑誌 Japanese & Chinese	洋雑誌 Others	計 Total
中央図書館	中央図書館 Central Library	9,443	1,190	10,633	2,414	335	2,749
	理学研究院 Faculty of Sciences	551	1,366	1,917	421	515	936
	数理学研究院 Faculty of Mathematics	151	1,863	2,014	60	493	553
	農学研究院 Faculty of Agriculture	702	171	873	2,002	1,049	3,051
	小計 Central Library Total	10,847	4,590	15,437	4,897	2,392	7,289
医学分館	医学分館 Medical Library	1,323	606	1,929	1,006	813	1,819
	医学研究院 Faculty of Medical Sciences	71	86	157	22	45	67
	歯学研究院 Faculty of Dental Science	39	128	167	22	53	75
	薬学研究院 Faculty of Pharmaceutical Sciences	0	0	0	6	22	28
	医療技術短期大学部 School of Health Sciences	192	12	204	21	10	31
	病院(医・歯・生医研) University Hospital	386	690	1,076	125	229	354
	生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation	0	0	0	105	65	170
	小計 Medical Library Total	2,011	1,522	3,533	1,307	1,237	2,544
筑紫分館	芸術工学分館 Design Library	3,117	308	3,425	374	161	535
	筑紫分館 Chikushi Library	448	267	715	89	4	93
	総合理工学研究院 Faculty of Engineering Sciences	152	129	281	26	10	36
	応用力学研究所 Research Institute for Applied Mechanics	1	74	75	332	236	568
	先端物質化学研究所 Institute for Materials Chemistry and Engineering	14	156	170	319	56	375
	健康科学センター Institute of Health Science	83	25	108	289	19	308
	小計 Chikushi Library Total	698	651	1,349	1,055	325	1,380
六本松分館	六本松分館 Ropponmatsu Library	4,018	557	4,575	872	167	1,039
	比較社会文化研究院 Faculty of Social and Cultural Studies	2,487	992	3,479	201	180	381
	言語文化研究院 Faculty of Language and Cultures	715	474	1,189	40	130	170
	小計 Ropponmatsu Library Total	7,220	2,023	9,243	1,113	477	1,590
	文学研究院 Faculty of Humanity	359,505	173,074	532,579	3,295	443	3,738
工学部等	教育学部 School of Education	53,933	54,284	108,217	851	155	1,006
	法学研究院 Faculty of Law	157,101	186,436	343,537	702	352	1,054
	経済学研究院 Faculty of Economics	156,645	147,142	303,787	657	333	990
	工学研究院 Faculty of Engineering	1,214	1,304	2,518	311	319	630
システム情報科学等	システム情報科学研究所 Faculty of Information Science and Electrical Engineering	438	584	1,022	98	116	214
	小計 Engineering Lib. Total	1,652	1,888	3,540	409	435	844
	生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation	0	0	0	114	52	166
	石炭研究資料センター Research Center for Coal Mining Materials	106	1	107	116	0	116
情報基盤センター	情報基盤センター Computing and Communications Center	37	441	478	45	27	72
	合計 Total	752,872	572,360	1,325,232	14,935	6,389	21,324

(注1) 図書受入数及び雑誌受入種類数は、図書館・室の単位で大区分を行い、その中を部局・附属研究所・全国共同利用施設の単位で展開している。学内共同教育研究施設及び学内共同利用施設等の受入数については、それらの施設の事務処理を行う館・室の項目に計上している。

(注2) 図書受入冊数は、資産として受入された図書の冊数である。

● 電子ジャーナルアクセス可能タイトル数(平成17 2005 年度) Electronic Journals currently available

出版社等 Publishers	タイトル数 Number of titles	出版社等 Publishers	タイトル数 Number of titles
American Chemical Society	32	LexisNexis (Academic & lexis.com)	3,846
American Institute of Physics	12	Lippincott Williams and Wilkins	14
American Physical Society	8	Nature Publishing Group	16
American Society of Mechanical Engineers	19	OECD (SourceOECD)	28
Association for Computing Machinery	317	Oxford University Press	6
Blackwell Publishing (Synergy)	727	ProQuest (Academic Research Library)	2,146
Cambridge University Press	36	ProQuest (Health & Medical Complete)	604
Cell Press	4	Science	1
EBSCOhost (Business Source Premier)	3,600	Springer (LINK)	563
Elsevier Science (Science Direct)	1,619	Taylor & Francis	1,129
IEEE (ASPP Online, POP Online)	225	Thieme	3
Institute of Physics	12	University of Chicago Press	28
Journals@Ovid	10	Wiley (InterScience)	402
JSTOR (Arts & Sciences Collection 1 - 2)	241	World Scientific Publishing	14
Karger	71	その他 Others	150
Kluwer (Kluwer Online)	566	合 計 Total	16,449

サービス状況 Services

● データベース利用統計 (平成16 2004 年度) Databases

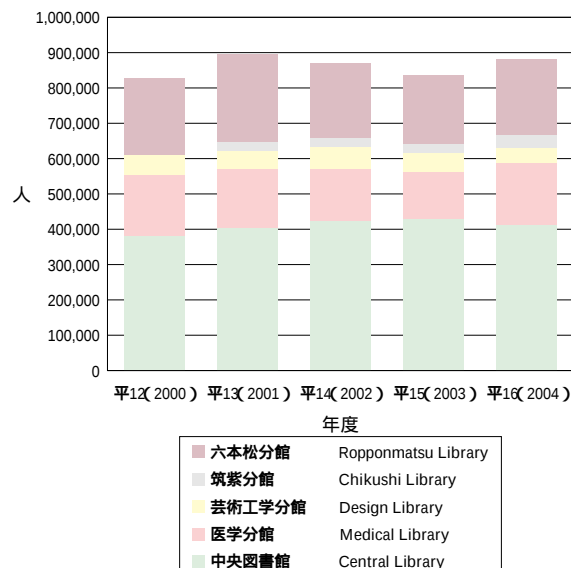
データベース名 Databases	件数 Number of access	データベース名 Databases	件 数 Number of access
WEB of KNOWLEDGE		NICHIGAI/WEB	
内訳 WEB of Science	239,219	内訳 BOOKplus	5,792
Journal Citation Reports	10,711	作家・執筆者人物	1,597
WEB of KNOWLEDGE 小計 Total	249,930	MAGAZINEPLUS	101,072
Ovid Online		ネットで百科	2,224
内訳 Current Contents	9,320	NICHIGAI/WEB 小計 Total	110,685
Eric	418	医学中央雑誌 Web 版	134,614
Medline	23,665	SciFinder Scholar	88,428
PsycInfo	4,948	合計 Total	639,947
EBMR	1,211		
EconLit	680		
CINAHL	655		
Journals@Ovid Full Text	15,393		
Ovid Online 小計 Total	56,290		

● 図書館利用統計（平成16 2004 年度）

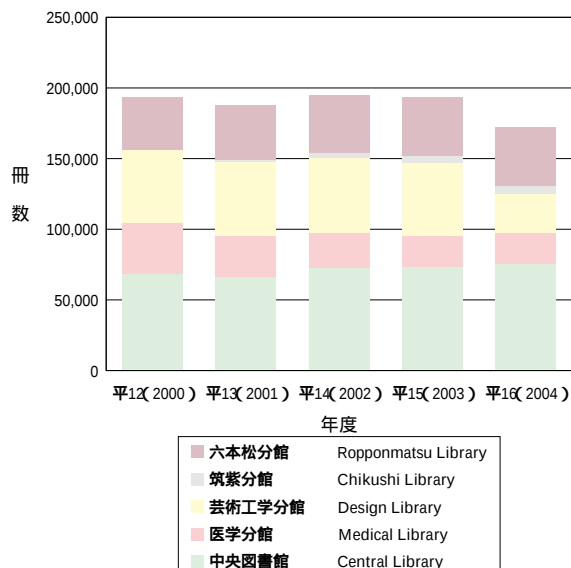
			中央図書館 Central Library	医学分館 Medical Library	芸術工学分館 Design Library	筑紫分館 Chikushi Library	六本松分館 Ropponmatsu Library	合 計
年間開館日数 Opening days per year	平 日 Weekday		235	233	227	231	225	
	土 曜 Saturday		51	51	34	47	44	
	日曜・祝日 Others		64	65	6	0	58	
	合計 Total		350	349	267	278	327	
入館者数 Number of visitors	教職員 Faculties		13,320	16,319	2,747	359	2,970	35,715
	学 生 Students		337,087	123,217	39,603	34,703	208,643	743,253
	学外者 Others		61,720	34,437	2,230	354	4,146	102,887
	合計 Total		412,127	173,973	44,580	35,416	215,759	881,855
館外貸出冊数 Number of lending volumes	教職員 Faculties		6,076	4,451	7,147	1,025	10,032	28,731
	学 生 Students		68,781	16,454	20,676	4,276	31,882	142,069
	学外者 Others		668	524	334	4	0	1,530
	合計 Total		75,525	21,429	28,157	5,305	41,914	172,330
館外貸出者数 Number of borrowing persons	教職員 Faculties		3,068	2,019	2,262	960	3,429	11,738
	学 生 Students		35,980	10,350	9,132	4,162	17,891	77,515
	学外者 Others		438	273	216	4	0	931
	合計 Total		39,486	12,642	11,610	5,126	21,320	90,184
レファレンス件数 Number of reference inquiries	教職員 Faculties		370	6,275	15	292	698	7,650
	学 生 Students		1,763	3,040	70	681	6,104	11,658
	学外者 Others		1,128	490	43	51	177	1,889
	合計 Total		3,261	9,805	128	1,024	6,979	21,197
	所在調査 Holding research		184	7,019	19	596	2,670	10,488
	事項調査 Topics research		1,641	128	19	30	19	1,837
	利用指導・その他 Others		3,261	2,663	90	398	4,290	10,702
	合計 Total		3,261	9,805	128	1,024	6,979	21,197
オンライン情報検索サービス件数 Number of online search requests	DIALOG		0	10	-	-	-	10
	JOIS		0	44	1,314	-	-	1,358
	NACSIS - IR		2	1	317	-	-	320
	合計 Total		2	55	1,631	-	-	1,688
文献複写件数 Number of requests of photocopying	学外からの受付（国内） Requests from domestic libraries		9,836	28,046	601	0	-	38,483
	学外からの受付（国外） Requests from libraries Abroad		35	10	0	0	-	45
	合計 Total		9,871	28,056	601	-	-	38,528
	学外への依頼（国内） Requests to domestic libraries		3,897	2,924	565	220	1,566	9,172
	学外への依頼（国外） Requests to libraries Abroad		24	53	0	0	5	82
	合計 Total		3,921	2,977	565	-	1,571	9,034
相互貸借件数 Number of requests of interlibrary loans	貸出（国内） Items lent to domestic		2,081	54	249	1	457	2,842
	貸出（国外） Items lent from abroad		-	-	0	0	-	-
	合計 Total		2,081	54	249	-	457	2,841
	借受（国内） Items borrowed from domestic		870	44	140	23	560	1,637
	借受（国外） Items borrowed from abroad		0	0	0	0	-	0
	合計 Total		870	44	140	-	560	1,614

● 入館者数 5 年間の推移

Number of visitors for last 5 years (2000-2004)

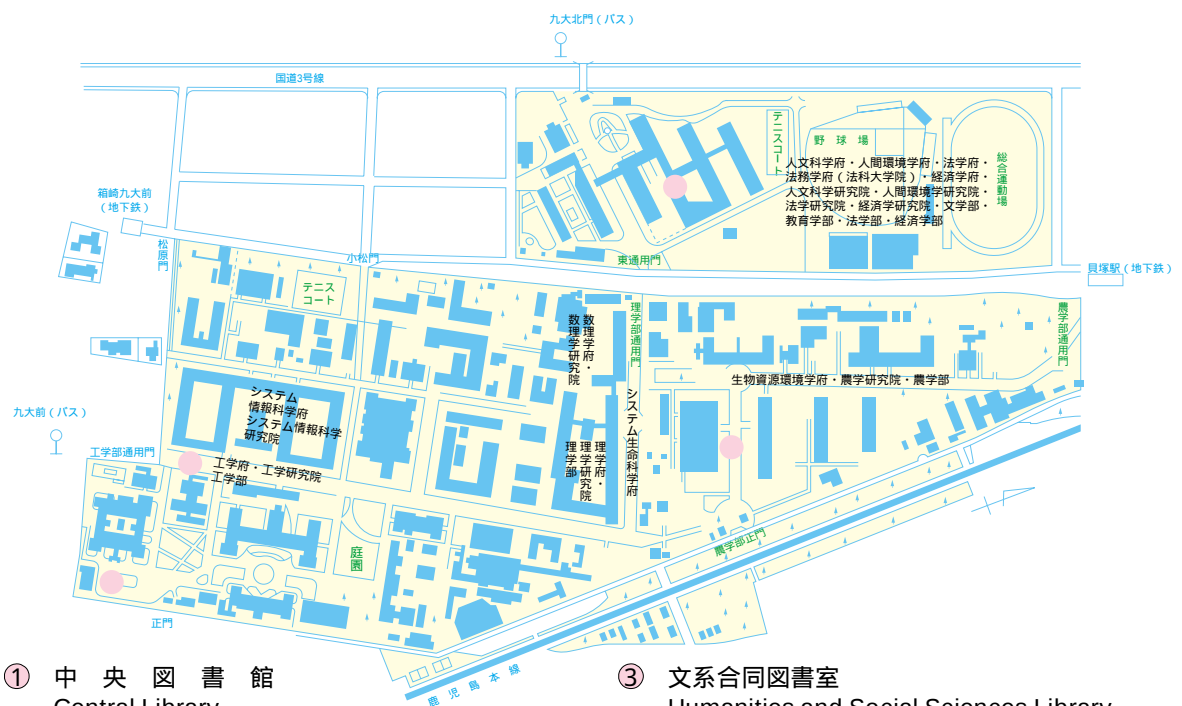


● 貸出冊数 5 年間の推移 Number of lending volumes for last 5 years (2000-2004)



図書館配置図 Location

●箱崎地区 Hakozaki Campus



① 中央図書館

Central Library

② 保存図書館

Deposit Library

工学部等中央図書室

Engineering Library

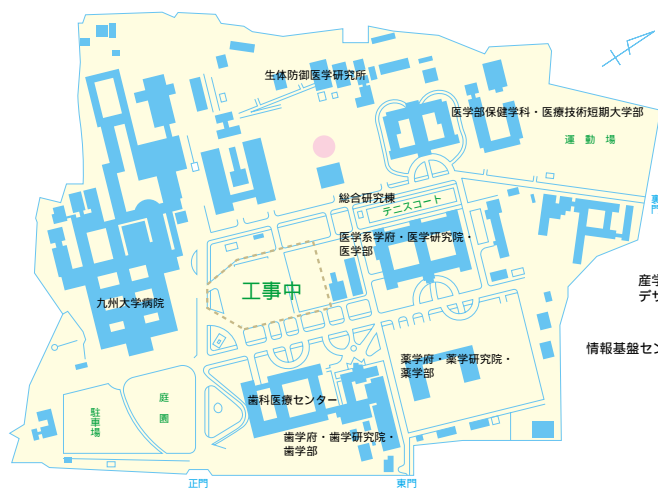
③ 文系合同図書室

Humanities and Social Sciences Library

④ 石炭研究資料センター

Research Center for Coal Mining Materials Library

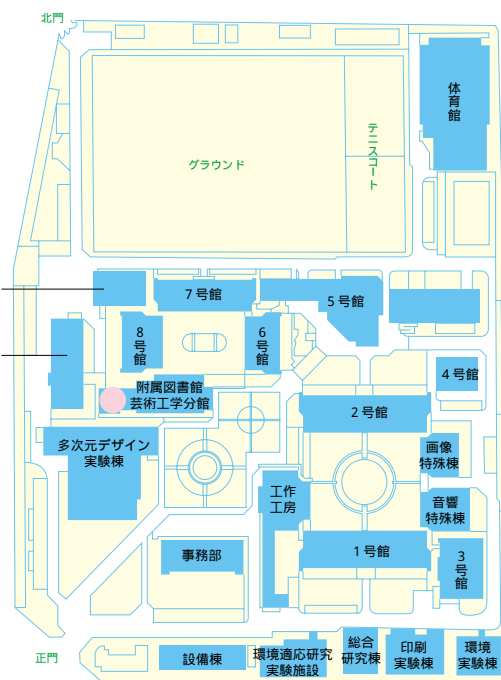
●病院地区 Hospital Campus



① 医学分館

Medical Library

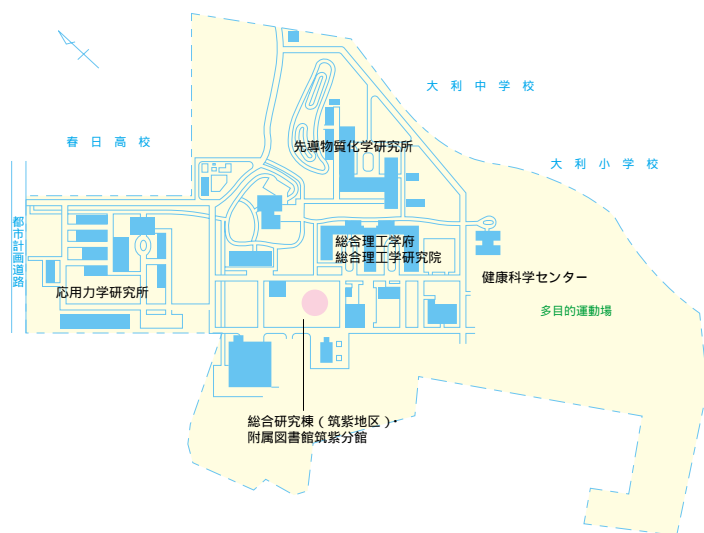
●大橋地区 Ohashi Campus



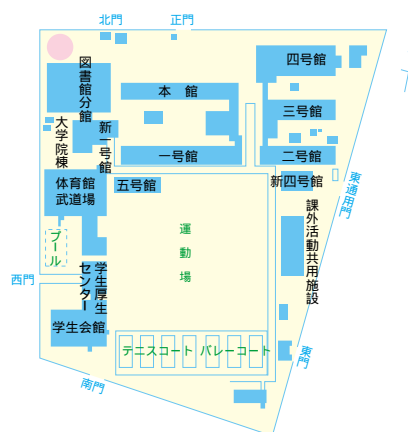
① 芸術工学分館

Design Library

●筑紫地区 Chikushi Campus

① 筑紫分館
Chikushi Library

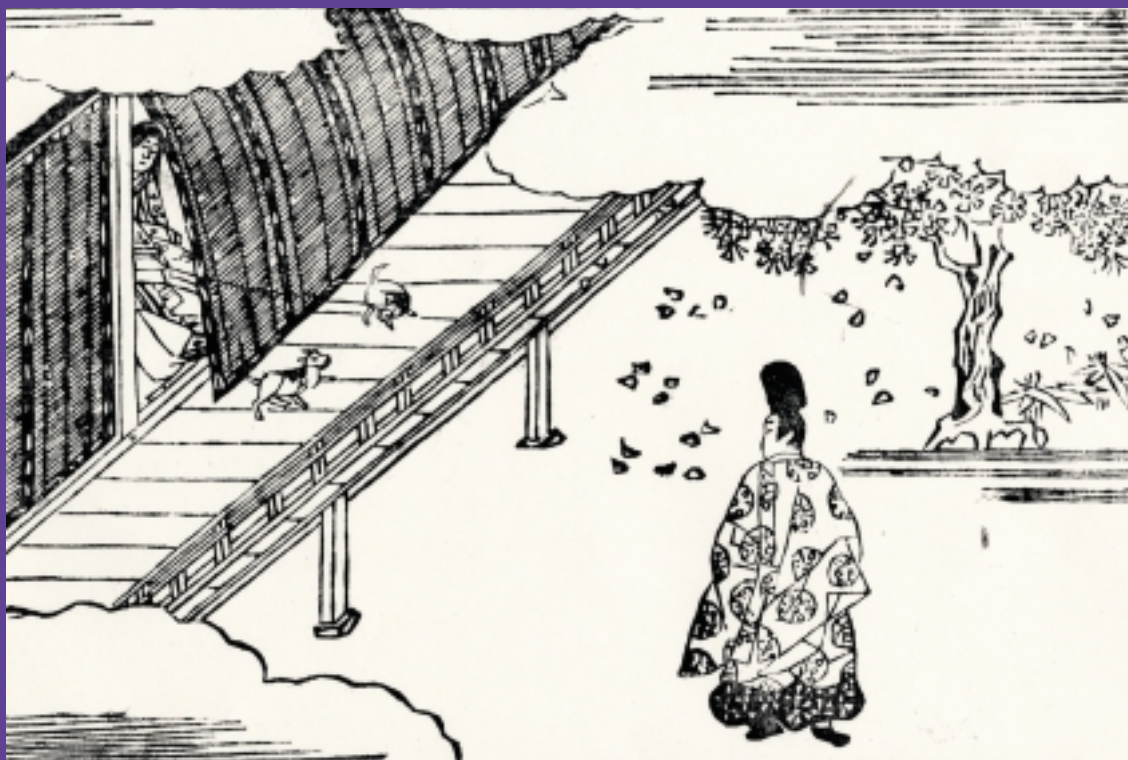
●六本松地区 Ropponmatsu Campus

① 六本松分館
Ropponmatsu Library

アクセスマップ Access Map

博多駅からの案内〔所要時間30～40分〕		
箱崎地区	バス⑩番系統	九大前下車
	バス②⑤番系統	箱崎松原、九大北門下車
	地下鉄	箱崎九大前下車
病院地区	バス⑩②③番系統	県庁・九大病院前、警察本部前下車
	地下鉄	馬出九大病院前下車
六本松地区	バス⑬～⑲、②④～②⑥番系統	六本松下車
筑紫地区	鹿児島本線	大野城下車
大橋地区	西鉄大牟田線	大橋下車





九州大学附属図書館要覧 2005/2006

平成17年7月発行

編集発行	九州大学附属図書館
	〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号
電話	(092) 642-2325 (図書館企画課庶務係)
URL	http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/